

発行:(一財)國學院大學院友会  
 http://www.kokugakuin.or.jp  
 E-mail: inyuukai@kokugakuin.or.jp  
 〒150-0011  
 東京都渋谷区東四丁目12番8号  
 電話 03(3400)7781(代)  
 FAX 03(3400)7996  
 郵便振替口座番号:00190-9-11208

# 國學院大學 院友會報

ご宿泊、ご婚礼、ご会合に、全国の  
プリンスホテルをご利用ください。

◎お問合せ・ご予約は  
グランドプリンスホテル高輪 **TEL.(03)3447-1111**

■高輪・品川 営業リーダー 加藤 昌史(112期) ■高輪・品川 フライダル 相原 美波(118期)  
 ■高輪・品川 営業 鳥海ちはる(119期)

## 風土記の魅力

**今** から一三〇〇年前の元明天皇和銅六年(七一三)五月、中央政府は各国に地誌を作成し提出することを命じた。「続日本紀」に書いてあります。その要  
 求内容は、国郡郷名には良い字(好字)を着けよ、郡内の生産物を目録に記録せよ、土地の肥沃状態・古老の伝える古い話や不思議な話・山川原野の名前の由来を史籍に記して提出せよ、というものでした。天武天皇即位以降、律令国家体制を整えようとする中で、歴史書の編纂が営まれ、法律が制定されるなどの動きの中に、この地誌編纂事業も位置づけられます。この時の命令に答えて各国で編纂されたものが「風土記」であると考えられています。従って、元來文芸的意図をもって作られた書物ではなく、あくまでも行政文書で

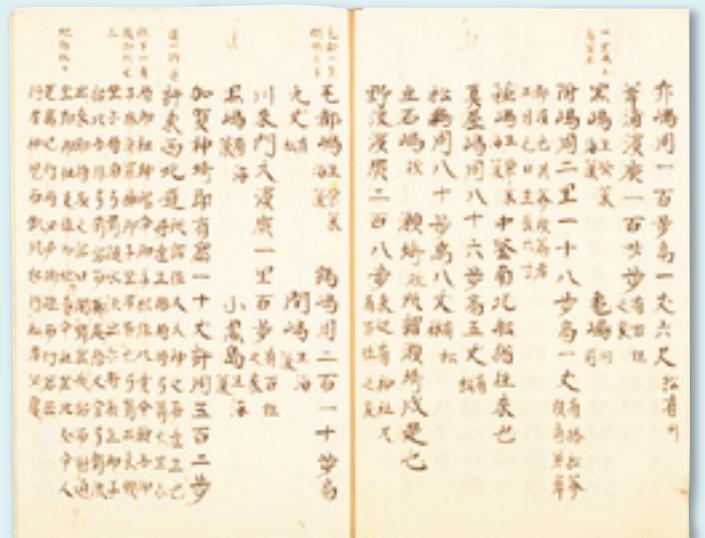
した。しかし、文書作成のためのマニュアルがなかったせいも、今現在に伝わっている「風土記」の記事内容や文体は、国によってかなりばらつきがあります。共通しているのは、地名の由来を熱心に説明することです。恐らくは地名に好字を着けよという命令と、山川原野の由来を記せよという命令とが重要視されたからでしょう。しかし官命で好字を着けよと言っているのは「国郡郷」であり、一方名の由来の対象は「山川原野」であるのに、実際に記されているのは殆どが「国郡郷」名の由来である点に、地名の文字化と由来語りの関連性が窺えます。土地の名はそれそのものが神話・物語・歴史を内包しているものと思われま。地名を文字化してしまうと、

背後の神話が失われる恐れが生じます。まして文字を改変すれば、ますます由来が見えにくくなりま。それゆえ、由来を残そうとする意識が高まるということなのでしょう。



加賀の潜戸

**さ** て、「風土記」には、残念ながらあまり質の良い写本が残っており、また記事にも断片的なものが多いので、なかなか読解が難しい場合が多いのですが、それが逆に想像力を刺激する楽しみがあります。また、記事の舞台となる場所を地図で確認し、その場所への行き方などを考える楽しみがあります。そして勿論、現地に出かける楽しみがあります。一三〇〇年を経過した現代と風土記編纂当時とは、当然景観は異なるものでしょうが、中には風土記編纂時、またはそれ以前のはるか昔から変わらない風景もあるように思われます。そしてその風景と「風土記」の記事とを重ね合わせることで、古代の人々の想像力、発想の豊かさに触れ得たような思いになります。例えば、島根半島



『出雲国風土記』(藤原吉之 安永7年(1778)写 武田祐吉博士旧蔵)

の東端の美保関から日本海を眺め、弓ヶ浜・大山を眺めると、そこにはまさに「出雲国風土記」の国引き神話の世界が広がっていますし、同じく島根半島の、佐太大神誕生の地とされる加賀の潜戸を通過すると、断片的な「風土記」の記述の背後に広がる豊かな神話世界を想像しなくてはなりません。

壮大な景観、山川の神秘が神話・説話を生み出すのに加え、地名の把握とその文字化がまた新たに神話・説話を生み出して行く。「風土記」にはたくさんの「文学」があります。

### 谷口 雅博

(たにぐち・まさひろ)  
 [93文2・95博前文・99博後文]



【プロフィール】  
 昭和35年(1960年)北海道生まれ。昭和56年國學院大學文学部文学科2部入学。平成3年國學院大學大学院文学研究科博士課程後期単位修得満期退学。平成21年博士(文学)。平成22年國學院大學文学部助教。平成23年より文学部准教授。専門は日本上代文学。

### 院友会報の発行について

一般財団法人への移行により、今後は社会貢献事業の計画的な実施が必要となっており、その安定的実施のために院友会報の発行を従来の年間四回から、年間三回の発行とさせていただきます。今後紙面数を増やす等工夫をしながら編集し、読み応えのある紙面づくりを目指して参ります。ご理解の程、宜しくお願ひ申し上げます。次号は十二月中旬頃を予定しております。

一般財団法人 國學院大學院友会

## 院友子弟等特別選考入学試験を全学部で実施

國學院大學への入学を強く希望する全国の院友子弟等のための特別選考試験を実施いたします。この入試は推薦制度ではなく、院友子弟等を対象とした特別な選考試験となっています。

概要は次のとおりですが、詳細については、入学試験要項で必ずご確認下さい。(配布中)

### ☆問合せ・入学試験要項請求先☆

〒150-8440 東京都渋谷区東4-10-28  
 國學院大學総合企画部入学課  
 TEL:03-5466-0141  
 FAX:03-5485-0152  
 E-mail:nyu-shi@kokugakuin.ac.jp

- 以下①~③すべての要件を満たす者
- ①高等学校を卒業しているか、平成26年3月卒業見込みの者。あるいは高等学校卒業者と同等以上の学力があると本学が認めた者。
  - ②院友会の会員(本学(大学院、専攻科、別科、幼児教育専門学校等を含む)の卒業・修了者、または本学・法人・姉妹法人の現職専任教職員など)の二親等以内の親族(配偶者・姻族含む)であること。  
 なお、出願資格の確認は提出書類に基づいて大学が行います。
  - ③本学への入学を第一希望とする者。

### 出願資格

### 試験日程

- ・出願期間
- ・第1次選考(書類選考)合格発表
- ・第2次出願(第1次選考合格者のみ)
- ・第2次選考
- ・最終合格発表

日本文学科.....	8名	法律学科.....	法律専攻 3名
中国文学科.....	2名		政治専攻 1名
外国語文化学科.....	3名	経済学科.....	4名
史学科.....	3名	経済ネットワーク学科...	5名
哲学科.....	2名	経営学科.....	3名
神道文化学科...	フレックスA 1名	初等教育学科.....	3名
	フレックスB 1名	健康体育学科.....	3名
		子ども支援学科.....	3名

### 募集人員

### 方法

書類(課題レポートと志願理由書等)による1次選考を行い、第1次選考合格者を対象とした第2次選考(内容は学科によって異なりますが、主に小論文またはレポート作成と面接)によって合格者を決定します。

- 8月23日(金)~8月30日(金)※消印有効
- 9月20日(金)※選考結果通知発送
- 10月9日(水)~16日(水)※消印有効
- 11月10日(日)※内容は必ず入学試験要項でご確認下さい。
- 11月21日(木)※通知発送



支部長会議開催 (通算第三十二回)

初夏の日差しに近いよ
うな平成二十五年五月二
十五日(土)、午後一時
三十分から、東京は品川
のグランドプリンスホテ
ル新高輪「平安」を会場
に、一般財団法人移行後
初の支部長会議が(通算
では第三十三回)開催さ
れた。全国五十九支部中
五十八支部と四つの協力
団体全てから、支部長ま
た事務局(代理も含
む)ら、百七名が参加し
た。大学からも赤井益久
学長、野呂健文学部長、
尾近裕幸経済学部長、石
井研士神道文化学部長ら
が、事務局からも白川博
一事務局以下九名の役
職員のご出席を頂いた。
佐藤早苗副会長が開会
を宣言し、続いて急用で
欠席となった吉田茂穂会
長の挨拶を今井亮副会長
が代読し、「一般財団法
人へ移行後最初の支部長
会議。これまでの伝統を
糧として、一つひとつの
支部、四つの協力団体、



移行後初となる支部長会議

みなさま方と大きな力を
結集して次世代の若者へ
母校建学の精神、伝統を
しっかりと受け渡した
い」と挨拶を述べた。
赤井学長が、國學院大
学の指針とする三つの慮
い、五つの基を語られ、
各支部一層の協力をお願
いした。
一般財団法人への移行
をもって、各支部と四つ
の協力団体へ新しい支部
旗を贈呈。代表で沖繩県
支部・支部長代理の箕田
和男氏と、協力団体・院
友学術振興会野野雄会
長に、今井副会長からし
っかりと手渡された。
大学からの報告事項に
先立ち、出席の野呂文学
部長、尾近経済学部長、石
井神道文化学部長らが夫
々の支部の様子や展望等
を一言ずつ語り、これか
らも支援をとお願した。
報告事項では、入試状
況について、入学課の田
中裕巳課長が、就職状況
についてキャリアサポー

部長が述べた。古澤繁校
友課長補佐からは、支部
総会開催時の母校講師派
遣依頼に関する事など、
大学と支部の留意点等が
説明された。
ここで、東日本大震災
で応援支援をさせて頂い
た宮城県支部、岩手県支
部、福島県中通り支部、
福島県浜通り支部から、
支部のみなさんの様子、
状況、取り組んできた事
業やこれからの思いをお
話頂いた。これらを受け
て、宇井克彦常務理事か
ら本会の母校の被災され
た学生への支援や、失わ
れてゆく伝承や芸能等の
維持を通じたこの四支部
への支援等の本会の説明
がなされた。
ここで休憩をとり、そ
の後本部からの報告・意
見交換事項である「一般
財団法人への移行」今
後の具体的な活動につい
てに各支部の支部長や事務
局、また代理出席の方々
に、予め「一般財団法人
移行後の支部運営につい
て」という資料を送付し
ていたが、それに基づい
てより具体的なことを、
これまで寄せられた質問
なども含めて事務局から
説明。
質疑応答では、玉井浩
二常務理事が立ち、回答
の院友大会への移動時
間のこともあり、本部支
部共に十分な遣り取りが
出来なかったが、今後と
も支部からの声をよく整
理し、回答を整えて、発
信できるようにしたいと
終了した。
針本正行副会長の閉会
の辞をもって今年の会議
は終了し、岡野弘彦名誉
教授による「飛天」での
公開講演会・院友大会へ
と、会場を後にした。

改めて國學院を感じた日

院友大会賑やかに

初夏を思わせるこの日、
東京は品川のグランドプ
リンスホテル新高輪・飛
天において、「平成二十
五年度國學院大學院友会
院友大会」が開催された。
今年一般公開の文化
講演会は、母校名誉教授
で歌人でもあり、日本芸
術院会員でもある岡野弘
彦先生をお迎えして、開
催された。本年が折口信
夫博士の没後六十年とい
う節目ともなることから、
「國學院の学問——折口
信夫博士没後六十年を迎
えて」と題して、十七
時から講演を頂いた。
一般の方々百数十名を加
え、四百五十名を超える
方々が来場。学徒出陣で
戦地に赴く学生達へ、國
學院は最高の授業を行っ
てくれたこと、学ぶ者の
誇りが、母校が、國學院の
学問が日本の新しい学問
領域の最先端で充実して
いたこと、など、折口博
士のおそばで学び、感じ
取った有形無形のことを、
私達のこころへ訴えるよ
うに、語って下さった。
この後会場を隣の院友
大会ブース(飛天内)へ
と移動し、十八時二十分
から大会が開催された。
母校管弦楽団学生有志に
よる前奏に合わせ、国
歌を斉唱。吉田茂穂会長
が一般財団法人移行後初
の院友大会として「新し
い気持ちとこれまでの百
二十五年余に亘る繋がり
を、みなさまとともによ
り強く、大きく、継承し
て参りたい」と挨拶を述
べた。母校赤井益久学長
が昨年の母校創立百三十
周年記念事業への協力へ
の謝辞と今後の母校発展
への決意を祝辞とされた。
感謝状贈呈では、昨年
度全国各支部で支部長を
退かれた七名の方々に、
そのご尽力に感謝をこめ
て楯をお贈りしているが、
代表として静岡県東部支
部の近藤基(68史)氏、
広島県支部の山道泰久
(63神研2)氏(代理)、
(63神研2)氏(代理)、
(63神研2)氏(代理)
(ご息息)にお受け取りい
ただいた。当日欠席の
五名の方々は、福島県中
通り支部・渡邊裕之(78
経2)氏、埼玉県西支
部・金子元(70文)氏、
福井県支部・黒田眞子
(80法氏)、山梨県支部・
森和敏(68史)氏、鳥取
県支部・中村昌哲(74
政)氏。これまでのご尽
力に、感謝申し上げます。
引き続き、平成二十四
年度院友会長賞の贈呈で
は、院友の部で対象とな
った大蔵流狂言師・人間
国宝の山本東次郎(69文)
氏が登壇。今井副会長が
その榮譽を称えて贈呈す
ると、氏は感謝として「俵
を重ねてめんめん」と、
一差しご披露し、会場
は大きな拍手となった。
ここで、学校法人國學
院大學、坂口吉一理事長
が登壇、乾杯を発声。和
やかに懇談が始まった。
この日各テーブルには母
校の若手職員も入り、日
ごろ接することの少ない
院友の方々とも名刺交換や
昔の話を伺ったりと、盛
んに交流。院友の方々も
いつも以上に楽しいひと
時となった。
賑やかに会が進む中で
終盤に、恒例の学術・ス
ポーツ振興資金対象団体
への贈呈式が行われた。
学術部門で、赤井学長に
支援金の目録が、硬式野
球部、陸上競技部、柔道
部の代表者が針本正行副
会長から目録がそれぞれ

- おめでとうございます
お慶びがございました。
心からお祝い申し上げます。
◆叙 勲◆
☆旭日双光章 ☆
瀬村浩暉氏(せむら・こう
じ/74政/和歌山市)
☆瑞宝双光章 ☆
長江俊忠氏(ながえ・とし
ただ/69神研・71史2/新
見市)
☆瑞宝小綬章 ☆
中山修氏(なやま・おさ
む/70文/金沢市)
☆美保神社(松江市) ☆
横山宏充氏(よこやま・ひ
ろみつ/73神)
☆諏訪神社(長崎県) ☆
☆旭日双光章 ☆
☆第四回日本歌人之つた賞 ☆
岡野弘彦氏(おかの・ひろ
ひこ/56学部/伊東市)
◆当 選◆
☆東京都議会議員選挙 ☆
山田忠昭氏(やまだ・ただ
あき/79経/西東京市)
☆北久保真道氏(きたくぼ・
まさみち/85経/東村山市)
☆鈴木錦治氏(すずき・きん
じ/87経/府中市)
☆栗山欽行氏(くりやま・よ
しゆき/91経/狛江市)
◆宮司就任◆
☆美保神社(松江市) ☆
横山宏充氏(よこやま・ひ
ろみつ/73神)
☆諏訪神社(長崎県) ☆
☆東照宮(水戸市) ☆
宮本章氏(みやもと・あき
ら/89神2)
☆諏訪神社(諏訪市) ☆
☆北島和孝氏(きたじま・か
ずのり/89史・90神専攻)
☆濱田護國神社(浜田市) ☆
☆牛尾充氏(うしお・たくし
/90神)
☆香椎宮(福岡市) ☆
足立憲一氏(あだち・のり
かず/93神2)
みなさまの一層のご活躍を
祈念いたします。

暑中お見舞い申し上げます

Table with 2 columns: Department/Position and Name. Includes roles like 事務局長, 総務部長, 部長, etc., and names like 白川博一, 大野靖仁, 武智浩二, etc.

■ 正味財産増減計算書 総括表 ■

平成24年10月1日より平成25年3月31日まで

Table with columns: 科目, 平成25年3月31日, 平成24年9月30日, 増 減. Rows include 1. 一般正味財産増減の部, 2. 経常増減の部, 3. 経常外増減の部, 4. 指定正味財産増減の部, 5. 正味財産期末残高.

■ 貸借対照表 総括表 ■

平成25年3月31日現在

Table with columns: 科目, 平成25年3月31日, 平成24年9月30日, 増 減. Rows include 1. 資産の部, 2. 負債の部, 3. 正味財産の部.

■ 財産目録 ■

平成25年3月31日現在

Table with columns: 科目, 摘要, 金額. Rows include 1. 資産の部 (流動資産, 固定資産), 2. 負債の部 (流動負債, 固定負債), 3. 正味財産.

一般財団法人移行後初めて二十四年度の決算は、五月十六日開催の第五回理事会、六月十三日開催の第二回定時評議員会において満場一致で承認された。なお決算期間移行後の平成二十四年十月一日から翌年三月三十一日迄となっている。本会の財務諸表は、事業単位ごとに決算額を計上している。全事業を「実事業」「その他事業」「法人事業」の三つに分け、さらに「実事業」は①育成事業(母校学生等に對する支援)②講座・講演会事業③会館施設提供事業④特定寄付事業⑤実事業共通に分けた。その「法人事業」の三つに分け、なお負債には代理徴収分の本会入会金と十年会費が一八二、四六〇、〇〇〇円含まれている。②正味財産増減計算書 収益及び費用は事業計画、公益目的支出計画に

■ 平成24年度 収支計算書 ■

平成24年4月1日より平成25年3月31日まで

Table with columns: 科目, 24年度補正予算額, 24年度決算額, 差 異. Rows include 1. 事業活動収支の部, 2. 投資活動収支の部, 3. その他.

に基づき予算を執行した。人件費や委託費等は、従事割合や院友会館の使用割合で算出、費用按分を行い、夫々に計上した。(管理費支出)では、法人運営に関する費用を計上している。 一般正味財産の部の経常収益合計は三、六八一、五五九円、経常費用合計は九一、二一七、二三四円である。正味財産期末残高は前期(決算日・平成二十四年九月三十日)に比べ五六、九八

九、三四二円減少した。 ③財産目録 本法人が保有する全資産(土地・建物・現金預金等)と全ての負債(預り金等)はその区分、種類毎に一覧にして財産の保管状況を示した。 ④収支計算書 補正予算額と決算額は移行前(四月一日)と移行後(十月一日)と移行後(十月一日)の金額を合算し、通年分に置き換えて表記している。

◎本会の財務諸表はホームページでご覧いただけます。

平成25年5月10日

一般財団法人國學院大學院友会 会長 吉田 茂穂 様

一般財団法人國學院大學院友会 監事 小林 英夫 ㊞ 監事 角川 賢二 ㊞ 監事 寺澤 悠 ㊞

監査報告書

私たち監事は、平成24年度(平成24年10月1日から平成25年3月31日まで)における理事の職務の執行状況及び事業報告、会計ならびに公益目的支出計画の実施状況について監査を致しました。その結果について、次の通り報告致します。

- 1. 監査の方法及びその内容 (1)業務監査については理事会、その他の会議に出席し、理事及び使用人と意思疎通を図り、情報の収集および監査の環境の整備に努めるとともに、常務理事及び職員からその職務の執行状況についての報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等と閲覧し、業務執行の妥当性を調査致しました。 (2)会計監査については、帳簿及び関係書類を閲覧する等、必要と思われる監査手続きを行なって、計算書類の正確性を調査致しました。 (3)公益目的支出計画実施報告書については、重要な決裁書類、事業報告及び財務諸表を閲覧し、公益目的支出計画の実施状況を調査致しました。 2. 監査意見 (1)事業報告に対する監査結果 ①事業報告の記載内容は、法令及び定款に従い、法人の状況を適切に示しているものと認めます。 ②理事の職務執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。 (2)計算書類に対する監査結果 財務諸表(貸借対照表・正味財産増減計算書・同内訳表・財務諸表に対する注記・附属明細書・財産目録)等は法令、公益法人会計基準(平成20年基準)および定款に基づき、平成24年度における財務状況を適正に表示していることを認めます。 (3)公益目的支出計画実施報告書に対する監査結果 公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い、法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。 以上

平成二十五年度予算

収益では、受取入会金、受取会費、事業収益、雑収益を増額した。特に受取入会金は前年度まで前受金で処理されていたが、本年度より収益に計上可能となった。また事業収益(神職養成講習会分)と雑収益(院友大会の収入)は、純額表示から総額表示に処理変更したことに増額している。費用は、実施事業では学生に対する支援、講演

平成25年度 収支予算書

Table with columns: 科, 目, 平成25年度予算額 A(通年), 平成24年度予算額 B(通年), 増減予算額 A-B, 備考. Includes sections for 一般正味財産増減の部, 経常増減の部, 経常費用, 経常外増減の部, 指定正味財産増減の部, 正味財産増減の部.

※下記の勘定科目において、純額表示(従来は収支差額のみ計上)から総額表示へ変更し、予算計上している。(1)経常収益 注1 ⑧雑収益... 会員統括組織化事業・雑収益 → 院友大会の収入を計上している。(2)経常費用 注2 会員統括組織化事業費... 院友大会関係費(新設科目)で費用を計上している。



刀匠 宮入法廣作刀展 二〇二三のお知らせ

平成二十三年、長野県無形文化財に認定された刀匠、宮入法廣氏(86史)。史上七人目となる正宗賞を受賞したマエストロが、流派を越え果敢に斬り拓く奥深い古作の世界。鉄の性を極めた繊細にして豪胆な地鉄、迷いのない高潔な波紋。飽くなき鍛錬と研鑽を積み重ねた刀剣美学の結晶が、



国宝・小太刀来国俊 写(日光二荒山神社) 銘 法廣 平成廿五年弥生

静かに熱く見る者の胸を打つ。本展では、備前伝の集大成とも言えるべき正宗賞受賞作の短刀や大太刀を始め、近年新たに挑んだ相州伝の新作が一同に集結。さらに、正倉院に伝わる貴重な文化遺産である復元刀も出展。宮入法廣刀匠が手掛けた精緻な刀には、研ぎ澄まされた美意識と庄巻の超絶技巧、そして天平の濃密な香気が息づいている。日本刀とは何か。日本が誇る美しさとは何か。本物に触れてこそ初めて見えるものがある。

期日: 平成二十五年十一月一日(金)十日(日) 場所: 銀座 松崎画廊 中央区銀座四丁目三十一番地 電話: 〇三―三五六一―九八四

昭和四十年入学 文学科二部二組 同期生会開催

昭和四十年四月、文学科二部二組に八十余名が入学した。仕事をもちながらの勉学の苦しみであり、かつ、講義等のレベルも高く、卒業までの試練も厳しく、卒業年次はそれぞれ異なったが、十九名が卒業した。その後、入学時の仲間から自然と近況を語ろうとクラス会の声があがり、平成十一年から十名前後で継続的に開催している。会は不定期であるが、阿部正路教授をお招きしたこともある。平成二十四年は、鹿児島在住の沖園純子さんの上京に合わせて、二十五年は韓国在住の山田雄作兄の帰国に合わせて、

花野会同窓会 in 高遠

三鷹台女子寮同窓会は、去る四月十八・十九日に、信州高遠で観桜史跡巡りの一泊旅行を行いました。私達の寮は、昭和三十年から二十年間、京王井の頭線の三鷹台駅近くにありました。ある教育者の邸内の二階建六部屋に十余名、食事も当番制で自分達で作り、家庭的で居心地の良い毎日でした。昭和の終わりは、二年前おき位に同窓会を開催し、箱根や伊豆に一泊旅行なども行っていたのですが、事情で長い間中断していました。しかし、ある時大学の寮監であった杉山道明先生の後押しで、関東在住の有志が幹事となり、



皆、元気で次回を楽しみに!!

平成二十一年十二月に復活。見事に変貌した大学に、今浦島の心境で集まった三十五名、あの頃の愛称で呼び合い、瞬時に青春時代に戻ってハグし涙を流し、懐かしいひとときを過ごしました。その時に、三年毎に集まろうということになり、この会の名称も乙女らしく「花野会」と命名。今回は、再開した花野会の第一泊旅行だったのです。今年は、桜の開花が早くて気を採みましたが、満開は少し過ぎていたけれど、名にしよう高遠の桜、見事なものでした。懇親会も行い、夜桜見物、次の日は高遠ゆかりの史跡を訪ね、たいへん充実した二日でした。生きていること、健康であること、青春を共有した



乙女たちが高遠に集合!! 花野会

Advertisement for Bentou (お弁当のご用命は) featuring the Masumoto logo and contact information: 03-5609-1898. Includes details about preservation and delivery.

暑中お見舞い申し上げます

Large advertisement for various educational institutions including 国学院大学 (Gakko University), 国学院大学附属幼稚園 (Gakko University Affiliated Kindergarten), 国学院高等学校 (Gakko High School), and 北海道短期大学 (Hokkaido University of Short-Term Studies). Lists names of presidents and faculty members.

<b>福島県神社庁</b> 庁長 丹治 正博 〒963-8034 郡山市島1丁目10-20 電話 024-925-0457	<b>岩手県神社庁</b> 庁長 藤原 隆磨 〒020-0872 盛岡市八幡町13-2 電話 019-622-8648 F A X 019-653-6092	<b>青森県神社庁</b> 庁長 島浦 千晴 〒038-0024 青森市浪館前田1-2-1 電話 017-781-9461	<b>北海道神社庁</b> 庁長 吉田 源彦 副庁長 山田 一孝 副庁長 中村憲由樹 〒064-0959 札幌市中央区宮ヶ丘474-35 電話 011-621-0769	<b>神宮司庁</b> 神宮大宮司 鷹司 尚武 神宮少宮司 高城 治延 〒516-0023 伊勢市宇治館町1 電話 0596-24-1111
<b>神奈川県神社庁</b> 庁長 吉田 茂穂 〒235-0019 横浜市磯子区磯子台20-1 電話 045-761-6387	<b>東京都神社庁</b> 庁長 松山 文彦 〒107-0051 港区元赤坂2丁目2番3号 電話 03-3404-6525 F A X 03-3404-6547	<b>千葉県神社庁</b> 庁長 杉山 林繼 副庁長 高橋 義人 副庁長 岡嶋 千暁 〒260-0844 千葉市中央区千葉寺町219 電話 043-261-3293	<b>埼玉県神社庁</b> 庁長 中山 高嶺 〒330-0803 さいたま市大宮区高鼻町1-407 電話 048-643-3542	<b>栃木県神社庁</b> 庁長 石原 敬士 〒320-0015 宇都宮市八幡台14-24 電話 028-625-2011 F A X 028-624-3217
<b>山梨県神社庁</b> 庁長 根津 泰昇 〒400-0013 甲府市岩窪町572 電話 055-288-0003	<b>福井県神社庁</b> 庁長 宮川 脩 〒918-8014 福井市花堂中1-3-28 電話 0776-34-5846	<b>石川県神社庁</b> 庁長 加藤 治樹 副庁長 寶達 俊臣 副庁長 北村 嘉章 〒920-0811 金沢市小坂町西44	<b>富山県神社庁</b> 庁長 尾崎 定輝 〒930-0088 富山市諏訪川原1-10-21 電話 076-432-7390 F A X 076-442-7999	<b>新潟県神社庁</b> 庁長 小林 直毅 〒955-0042 三条市下坂井14番21号 電話 0256-32-0613
<b>兵庫県神社庁</b> 庁長 藤原 正克 副庁長 西井 璋 副庁長 泉 和慶 〒650-0015 神戸市中央区多聞通3-1-1 電話 078-341-1145	<b>大阪府神社庁</b> 庁長 寺井 種伯 副庁長 渡邊 紘一 副庁長 岡市 正規 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町4丁目渡辺6号 電話 06-6245-5741	<b>三重県神社庁</b> 庁長 石上 紀男 〒514-0005 津市鳥居町210-2 電話 059-226-8042 F A X 059-223-0892	<b>静岡県神社庁</b> 庁長 櫻井 豊彦 〒420-0821 静岡市葵区袖木250-2 電話 054-261-9030	<b>長野県神社庁</b> 庁長 藤井 茂信 〒380-0801 長野市箱清水1-6-1 電話 026-232-3355
<b>福岡県神社庁</b> 庁長 西高辻 信良 〒812-0055 福岡市東区東浜1-5-88 電話 092-641-3505	<b>広島県神社庁</b> 庁長 吉川 通泰 〒732-0057 広島市東区二葉の里2-1-1-2 電話 082-261-0563	<b>岡山県神社庁</b> 庁長 河本 貞紀 副庁長 牧 博嗣 副庁長 藤山知之進 〒703-8272 岡山市中区奥市3-22 電話 086-270-2122 (代)	<b>島根県神社庁</b> 庁長 青木 義興 副庁長 角河 和幸 副庁長 忌部 正孝 島根県出雲市大社町	<b>和歌山県神社庁</b> 庁長 西川 秀紀 〒641-0022 和歌山市和歌浦南3丁目4番10号 電話 073-446-5611
<b>沖縄県神社庁</b> 庁長 渡慶次 馨 副庁長 新垣 義夫 〒900-0031 那覇市若狭1-25-11 電話 098-868-3697	<b>宮崎県神社庁</b> 庁長 杉田 秀清 〒880-0053 宮崎市神宮2丁目4番2号 電話 0985-25-1775	<b>熊本県神社庁</b> 庁長 宮崎 國忠 〒860-0005 熊本市中央区宮内3番1号 電話 096-322-7474 F A X 096-322-6220	<b>長崎県神社庁</b> 庁長 池田 剛康 〒850-0006 長崎市上山町19番3号 電話 095-827-5689 F A X 095-823-2801	<b>佐賀県神社庁</b> 庁長 鍋島 朝倫 〒840-0843 佐賀市川原町8-27 電話 0952-23-2616 F A X 0952-23-2606
<b>樽前山神社</b> 宮司 永井 承邦 〒053-0035 苫小牧市高丘6-49 電話 0144-36-6661	<b>新琴似神社</b> 宮司 田湯 直宜 〒001-0908 札幌市北区新琴似八条3丁目1番6号 電話(代) 011-761-0631 F A X 011-761-4250	<b>亀田八幡宮</b> 宮司 藤山 豊昭 〒040-0083 函館市八幡町3番2号 電話 0138-41-5467	<b>上川神社</b> 宮司 柴田 直儀 〒078-8327 旭川市神楽岡公園2-1 電話 0166-65-3151	<b>帯廣神社</b> 宮司 大野 清徳 〒080-0803 帯広市東三条南2-1 電話 0155-23-3955
<b>陸中一宮 駒形神社</b> 宮司 山下 明 〒023-0857 岩手県奥州市水沢区中上野町1-83 電話 0197-23-2851 F A X 0197-23-2847	<b>高山稻荷神社</b> 宮司 工藤 均 〒038-3305 青森県つがる市牛湫町 電話 0173-56-2015	<b>北海道神宮</b> 名誉宮司 原口 法義 宮司 吉田 源彦 〒064-8505 札幌市中央区宮ヶ丘474	<b>富良野神社</b> 宮司 西川 邦秀 〒076-0032 富良野市若松町17-6 電話 0167-22-2731 F A X 0167-23-6640	<b>函館八幡宮</b> 宮司 中島 敏幸 〒040-0046 函館市谷地頭町2番5号 電話 0138-22-3636
<b>秋田県護国神社</b> 名誉宮司 面山 千岳 宮司 面山 浩康 〒011-0939 秋田市寺内大畑5-3 電話 018-845-0337 F A X 018-845-3341	<b>宮城県護国神社</b> 宮司 田中 光彦 権宮司 田中於菟彦 〒980-0862 仙台市青葉区青葉城址天守台 電話 022-223-7255 F A X 022-223-7269	<b>竹駒神社</b> 宮司 千葉 博男 〒989-2443 宮城県岩沼市稲荷町1番1号 電話 0223-22-2101 F A X 0223-22-3879	<b>志波彦神社 鹽竈神社</b> 宮司 鍵 三夫 〒985-8510 宮城県塩竈市一森山1番1号 電話 022-367-1611	<b>奥州総鎮護 志和稻荷神社</b> 〒028-3442 岩手県紫波郡紫波町升沢字前平17 電話 019-673-7608 F A X 019-673-7625
<b>心清水八幡神社</b> 宮司 戸内 康雅 禰宜 戸内 英景 〒969-6584 福島県河沼郡会津坂下町塔寺 電話 0242-83-2553	<b>開成山大神宮</b> 宮司 宮本 孝 〒963-8851 福島県郡山市開成3-1-38 電話 024-932-1521 F A X 024-939-4410	<b>岩代國一之宮 伊佐須美神社</b> 宮司 轡田 勝暎 〒969-6263 福島県大沼郡会津美里町字宮林甲4377 電話 0242-54-5050 (代)	<b>出羽三山神社</b> 宮司 緒方 久信 権宮司 宮野 直生 〒997-0292 山形県鶴岡市羽黒町手向7 電話 0235-62-2355 (代)	<b>太平山頂上鎮座 太平山三吉神社総本宮</b> 宮司 田村 泰教 〒010-0041 秋田市広面字赤沼3-2 電話 018-834-3443 F A X 018-835-6864
<b>鹿島神宮</b> 名誉宮司 上野 貞文 宮司 鹿島 則良 権宮司 東 俊二郎 〒314-0031 茨城県鹿嶋市宮中2306-1 電話 0299-82-1209 (代) F A X 0299-82-1625	<b>笠間稻荷神社 笠間稲荷美術館</b> 宮司 塙 東男 館長 塙 東男 〒309-1611 笠間市笠間1 電話 0296-73-0001 (代) F A X 0296-73-0002	<b>大杉神社</b> 宮司 市川久仁守 〒300-0621 茨城県稲敷市阿波958 電話 029-894-2613 F A X 029-894-3636 http://www.oosugi-jinja.or.jp	<b>大洗磯前神社 大洗海洋博物館</b> 宮司 飯塚 重 〒311-1301 茨城県東茨城郡大洗町磯浜町 電話 029-267-2637 F A X 029-267-7557	<b>さくら山 しあわせの社 茨城県護国神社</b> 宮司 佐藤 昭典 〒310-0912 水戸市見川1-2-1 電話 029-241-4781 http://www.sakura559.net/
<b>前橋 東照宮</b> 宮司 瀬尾 茂 〒371-0026 前橋市大手町3-13-19 電話 027-231-2031 F A X 027-231-2034 http://www.toshogu.net	<b>日光二荒山神社</b> 宮司 吉田 健彦 本社 〒321-1431 日光市山内2307 電話 0288-54-0535 中宮祠 〒321-1661 日光市中宮祠2484 電話 0288-55-0017 http://nikko.futarasan.jp	<b>日光東照宮</b> 宮司 稲葉 久雄 〒321-1431 日光市山内2301 電話 0288-54-0560 F A X 0288-54-0061	<b>宇都宮二荒山神社</b> 宮司 助川 通泰 〒320-0026 宇都宮市馬場通り1丁目1番1号 電話 028-622-5271	<b>常磐神社</b> 名誉宮司 武浪 嗣一 宮司 寺内 義興 〒310-0033 水戸市常磐町1丁目3番1号 電話 029-221-0748 http://komonsan.jp/

<p><b>鷲宮神社</b></p> <p>宮司 相澤 力 〒340-0217 埼玉県久喜市鷲宮1-6-1 電話 0480-58-0434 FAX 0480-59-2021</p>	<p><b>三峯神社</b></p> <p>宮司 中山 高嶺 〒369-1902 埼玉県秩父市三峰298-1 電話 0494-55-0241 FAX 0494-55-0328 http://www.mitsuminejinja.or.jp/</p>	<p>延喜式内社 <b>調神社</b></p> <p>宮司 吉田 正臣 〒330-0064 さいたま市浦和区岸町3-17-25 電話 048-822-2254</p>	<p><b>秩父神社</b></p> <p>宮司 藺田 稔 〒368-0041 秩父市番場町1-1 電話 0494-22-0262 FAX 0494-24-5596</p>	<p><b>高麗神社</b></p> <p>宮司 高麗 文康 〒350-1243 埼玉県日高市新堀833 電話 042-989-1403 FAX 042-985-2794</p>
<p><b>穴八幡宮</b></p> <p>宮司 齋藤 成彰 〒162-0051 新宿区西早稲田2-1-11 電話 03-3203-7212</p>	<p><b>浅草神社</b></p> <p>宮司 矢野 泰良 〒111-0032 台東区浅草2-3-1 電話 03-3844-1575</p>	<p>上総國一之宮 <b>玉前神社</b></p> <p>宮司 栗原 崇次 http://tamasaki.org</p>	<p><b>香取神宮</b></p> <p>宮司 高橋 昭二 〒287-0017 千葉県香取市香取1697 電話 0478-57-3211 (代)</p>	<p><b>安房神社</b></p> <p>宮司 岡嶋 千暁 〒294-0233 千葉県館山市大神宮589 電話 0470-28-0034 FAX 0470-28-0438</p>
<p><b>神田神社</b></p> <p>宮司 大鳥居 信史 〒101-0021 千代田区外神田2-16-2 電話 03-3254-0753 FAX 03-3255-8875</p>	<p>亀戸 <b>香取神社</b></p> <p>宮司 香取 邦彦 禰宜 香取 正彦 〒136-0071 東京都江東区亀戸3-57-22 電話 03-3684-2813</p>	<p><b>大宮八幡宮</b></p> <p>宮司 鎌田 紀彦 〒168-8570 杉並区大宮2-3-1 電話 03-3311-0105 FAX 03-3318-6100 http://www.ohmiya-hachimangu.or.jp</p>	<p>武蔵総社 <b>大國魂神社</b></p> <p>宮司 猿渡 昌盛 〒183-0023 府中市宮町3-1 電話 042-362-2130</p>	<p><b>井草八幡宮</b></p> <p>宮司 宮崎 昌文 〒167-0041 東京都杉並区せんぶくじ1-33-1 電話 03-3399-8133</p>
<p><b>富岡八幡宮</b></p> <p>富岡 長子 〒135-0047 江東区富岡1-20-3 電話 03-3642-1315 FAX 03-3642-5580</p>	<p><b>東郷神社</b></p> <p>名誉宮司 松橋 暉男 宮司 嶋田 耕一 権宮司 福田 勉 〒150-0001 渋谷区神宮前1-5-3 電話 03-3403-3591 FAX 03-3403-8205</p>	<p><b>東京大神宮</b></p> <p>宮司 松山 文彦 〒102-0071 千代田区富士見2-4-1 電話 03-3262-3566</p>	<p><b>水天宮</b></p> <p>宮司 有馬 頼央 〒103-0007 中央区日本橋浜町2-30-3 電話 03-3666-7195 FAX 03-3808-1158</p>	<p><b>子安神社</b></p> <p>宮司 松宮 兼房 〒192-0046 八王子市明神町4-10-3 電話 042-642-2551 FAX 042-645-9817</p>
<p><b>明治神宮</b></p> <p>名誉宮司 外山 勝志 宮司 中島 精太郎 権宮司 宮崎 重廣 権宮司 男成 洋三 権宮司 網谷 道弘 〒151-8557 渋谷区代々木神園町1-1 電話 03-3379-5511</p>	<p><b>氷川神社</b></p> <p>宮司 山口 直英 〒141-0031 品川区西五反田5-6-3 電話 03-3491-6863 FAX 03-3493-2435</p>	<p><b>東伏見稻荷神社</b></p> <p>宮司 葦津 元成 〒202-0021 西東京市東伏見1-5-38 電話 042-461-1125 (代)</p>	<p><b>日枝神社</b></p> <p>宮司 宮西 惟道 〒100-0014 千代田区永田町2-10-5 電話 03-3581-2471</p>	<p><b>花園神社</b></p> <p>宮司 片山 文彦 〒160-0022 新宿区新宿5-17-3 電話 03-3209-5265 FAX 03-3209-5645</p>
<p><b>江島神社</b></p> <p>宮司 相原 隕彦 〒251-0036 藤沢市江ノ島2-3-8 電話 0466-22-4020</p>	<p><b>伊勢山皇大神宮</b></p> <p>宮司 池田 正宏 〒220-0031 横浜市西区宮崎町64番地 電話 045-241-1122 FAX 045-242-7766</p>	<p><b>湯島天満宮</b></p> <p>宮司 押見 守康 〒113-0034 文京区湯島3-30-1 電話 03-3836-0753 FAX 03-3836-0694</p>	<p><b>谷保天満宮</b></p> <p>宮司 津戸 最 〒186-0011 東京都国立市谷保5209 電話 042-576-5123 FAX 042-576-5124</p>	<p><b>靖國神社</b></p> <p>宮司 徳川 康久 権宮司 山口 建史 権宮司 小方 孝次 〒102-8246 千代田区九段北3丁目1番1号 電話 03-3261-8326 FAX 03-3261-0081</p>
<p><b>箱根神社</b></p> <p>名誉宮司 濱田 進 宮司 小澤 修二 〒250-0522 神奈川県足柄下郡箱根町元箱根80-1 電話 0460-83-7123 (代) FAX 0460-83-6669</p>	<p><b>鶴岡八幡宮</b></p> <p>宮司 吉田 茂穂 〒248-8588 鎌倉市雪ノ下2-1-31 電話 0467-22-0315 URL http://www.hachimangu.or.jp</p>	<p>武相総鎮護 <b>座間神社</b></p> <p>宮司 山本 孝司 禰宜 山本 俊昭 (神奈川県議会議員) 座間市座間1-3437</p>	<p>相模國一之宮 <b>寒川神社</b></p> <p>宮司 利根 康教 〒253-0195 神奈川県高座郡寒川町宮山3916 電話 0467-75-0004</p>	<p>相州土甘総社 <b>皇大神宮</b></p> <p>宮司 関根 正統 〒251-0021 藤沢市鶴沼神明2-11-5 電話 0466-24-5590 http://www.koudaijinguu.com</p>
<p>新潟総鎮守 <b>白山神社</b></p> <p>宮司 小林 敬直 〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町1-1 電話 025-228-2963</p>	<p><b>新潟縣護國神社</b></p> <p>宮司 齋藤 伸雄 〒951-8101 新潟市中央区西船見町 電話 025-229-4345 FAX 025-229-0554</p>	<p>悠久山 <b>蒼柴神社</b></p> <p>宮司 永井 康雄 〒940-0827 新潟県長岡市悠久山 電話 0258-33-1769 FAX 0258-34-4838</p>	<p><b>師岡熊野神社</b></p> <p>宮司 石川 正人 〒222-0002 横浜市港北区師岡町1137 電話 045-531-0150 FAX 045-541-9356 URL http://www.kumanojinja.or.jp</p>	<p><b>平塚八幡宮</b></p> <p>宮司 宅野 順彦 〒254-0041 平塚市浅間町1-6 電話 0463-23-3315</p>
<p><b>伏木神社</b></p> <p>宮司 尾崎 定輝 〒933-0111 高岡市伏木東一宮17-2 電話 0766-44-0236</p>	<p><b>日枝神社</b></p> <p>宮司 平尾 旨明 〒930-0064 富山市山王町4番12号 電話 076-421-6318</p>	<p><b>富山縣護國神社</b></p> <p>宮司 梅野 守雄 〒930-0077 富山市磯部町1-1 電話 076-421-6957 FAX 076-421-6965</p>	<p>越中一宮 <b>高瀬神社</b></p> <p>宮司 藤井 秀弘 権宮司 藤井 秀嗣 〒932-0252 南砺市高瀬291 電話 0763-82-0932 http://www.takase.or.jp/</p>	<p><b>彌彦神社</b></p> <p>宮司 永田 忠興 〒959-0393 新潟県西蒲原郡弥彦村 電話 0256-94-2001 (代) FAX 0256-94-4552</p>
<p>あさま 一宮 <b>浅間神社</b></p> <p>宮司 古屋 眞孝 〒405-0056 山梨県笛吹市一宮町一宮 電話 0553-47-0900 FAX 0553-47-3963</p>	<p>文武両道 新田義貞公之大宮 <b>藤島神社</b></p> <p>宮司代務者 新田 義和 〒918-8003 福井市毛矢3-8-21 電話 0776-35-7010 FAX 0776-35-7012</p>	<p><b>氣比神宮</b></p> <p>宮司 桑原 恒明 〒914-0075 福井県敦賀市曙町11-68 電話 0770-22-0794</p>	<p><b>白山比咩神社</b></p> <p>名誉宮司 山崎 宗弘 宮司 村山 和臣 〒920-2114 石川県白山市三宮町 電話 076-272-0680 FAX 076-273-0933 http://www.shirayama.or.jp</p>	<p><b>尾山神社</b></p> <p>宮司 加藤 治樹 〒920-0918 石川県金沢市尾山町11番1号 電話 076-231-7210 FAX 076-231-4685</p>
<p><b>諏訪大社</b></p> <p>宮司 北島 和孝 上社本宮 〒392-0015 諏訪市中洲宮山1番地 電話 0266-52-1919 下社秋宮 〒393-0052 諏訪郡下諏訪町5828番地 電話 0266-27-8035</p>	<p><b>生島足島神社</b></p> <p>宮司 武藤 美登 〒386-1211 上田市下之郷中池 電話 0268-38-2755 FAX 0268-39-1515</p>	<p><b>山梨縣護國神社</b></p> <p>宮司 羽中田 進 〒400-0013 甲府市岩窪町608番地 電話 055-252-6371 FAX 055-254-4887</p>	<p><b>富士山小御嶽神社</b></p> <p>宮司 小佐野 正史 〒403-0005 富士吉田市上吉田小御嶽下(富士山五合目) 電話 0555-72-1475 FAX 0555-22-0965</p>	<p><b>北口本宮富士浅間神社</b></p> <p>宮司 上文司 厚 〒403-0005 富士吉田市上吉田5558 電話 0555-22-0221 FAX 0555-24-5221</p>
<p><b>秋葉山本宮 秋葉神社</b></p> <p>宮司 河村 基夫 〒437-0693 静岡県浜松市天竜区春野町領家秋葉山 電話 053-985-0111 (上社) 053-985-0005 (下社)</p>	<p><b>岐阜護國神社</b></p> <p>宮司 宇都宮 幸嗣 岐阜市御手洗393 電話 058-264-4321 URL http://www.gifu-gokoku.com</p>	<p><b>伊奈波神社</b></p> <p>宮司 東 道人 〒500-8043 岐阜市伊奈波通1-1 電話 058-262-5151 http://www.inabasan.com</p>	<p><b>御嶽神社</b></p> <p>宮司 武居 哲也 〒397-0101 長野県木曾郡木曾町三岳黒沢 電話 0264-46-3076</p>	<p><b>武水別神社</b></p> <p>宮司 堀内 潔人 〒387-0023 長野県千曲市八幡 電話 026-272-1144</p>

<p><b>三嶋大社</b> 宮司 矢田部 正巳 〒411-0035 三島市大宮町2-1-5 電話 055-975-0172</p>	<p><b>富知六所浅間神社</b> 宮司 櫻井 豊彦 〒417-0073 静岡県富士市浅間本町5-1 電話 0545-52-1270 F A X 0545-52-8972</p>	<p><b>静岡浅間神社</b> 宮司 櫻井 豊彦 〒420-0868 静岡市葵区宮ヶ崎町102-1 電話 054-245-1820 F A X 054-248-0360</p>	<p><b>久能山東照宮</b> 宮司 落合 偉洲 〒422-8011 静岡市駿河区根古屋390 電話 054-237-2438</p>	<p><b>熱海 来宮神社</b> 宮司 雨宮 盛克 〒413-0034 熱海市西山町43番1号 電話 0557-82-2241 F A X 0557-82-2242</p>
<p><b>多度大社</b> 宮司 塚原 徳生 〒511-0106 三重県桑名市多度町多度1681 電話 0594-48-2037 F A X 0594-48-5381</p>	<p><b>猿田彦神社</b> 宮司 宇治土公 貞尚 〒516-0026 伊勢市宇治浦田2丁目1-10 電話 0596-22-2554 (代) F A X 0596-28-9955</p>	<p>尾張國一之宮 <b>真清田神社</b> 宮司 辰 守弘 〒491-0043 愛知県一宮市真清田1丁目2番1号 電話 0586-73-5196 F A X 0586-73-5198</p>	<p><b>砥鹿神社</b> 宮司 香取 武 〒441-1231 愛知県豊川市一宮町西垣内2 電話 0533-93-2001</p>	<p><b>愛知縣護國神社</b> 宮司 臼井 貞光 〒460-0001 名古屋市中区三の丸1-7-3 電話 052-201-8078 http://www.aichi-gokoku.or.jp</p>
<p><b>北野天満宮</b> 宮司 橋 重十九 〒602-8386 京都市上京区馬喰町 電話 075-461-0005</p>	<p><b>賀茂御祖神社</b> 宮司 新木 直人 権宮司 宮 暘 〒606-0807 京都市左京区下鴨泉川町59 電話 075-781-0010 F A X 075-781-4722</p>	<p><b>賀茂別雷神社(上賀茂神社)</b> 宮司 田中 安比呂 〒603-8047 京都市北区上賀茂本山339 電話 075-781-0011 F A X 075-702-6618</p>	<p><b>石清水八幡宮</b> 名誉宮司 田中 弘清 宮司 田中 恆清 〒614-8588 京都府八幡市八幡高坊30 電話 075-981-3001 (代)</p>	<p><b>二見興玉神社</b> 宮司 片岡 昭雄 外職員一同 〒519-0602 三重県伊勢市二見町江575 電話 0596-43-2020 F A X 0596-43-2015</p>
<p><b>服部天神宮</b> 宮司 加藤 芳哉 〒561-0851 豊中市服部元町1丁目2番17号 電話 06-6862-5022 F A X 06-6862-4241</p>	<p><b>四條畷神社</b> 宮司 寺井 種伯 〒575-0021 四條畷市南野2-18-1 電話 072-876-0044</p>	<p><b>大鳥大社</b> 宮司 山本 博之 〒593-8328 堺市西区鳳北町1-1-2 電話 072-262-0040 F A X 072-261-1192</p>	<p><b>大阪天満宮</b> 宮司 寺井 種伯 権宮司 寺井 種治 〒530-0041 大阪市北区天神橋2-1-8 電話 06-6353-0025</p>	<p><b>伏見稻荷大社</b> 宮司 中村 陽 〒612-0882 京都市伏見区深草藪之内町68 電話 075-641-7331</p>
<p>大和國一ノ宮 おおみわ <b>三輪明神 大神神社</b> 宮司 鈴木 寛治 〒633-8538 奈良県桜井市三輪1422 電話 0744-42-6633</p>	<p><b>湊川神社</b> 宮司 垣田 宗彦 〒650-0015 神戸市中央区多聞通3丁目1-1 電話 078-371-0001 F A X 078-371-1920</p>	<p><b>廣田神社</b> 名誉宮司 中山 隆 宮司 西井 璋 〒662-0867 西宮市大社町7番7号 電話 0798-74-3489 F A X 0798-74-3725</p>	<p><b>生田神社</b> 宮司 加藤 隆久 〒650-0011 神戸市中央区下山手通1-2-1 電話 078-321-3851 F A X 078-321-3853</p>	<p><b>赤穂大石神社</b> 宮司 飯尾 義明 〒678-0235 赤穂市上飯屋131-7 電話 0791-42-2054 F A X 0791-42-1050</p>
<p><b>鬪雞神社</b> 宮司 長澤 好晃 〒646-0031 和歌山県田辺市湊655 電話 0739-22-0155 F A X 0739-26-7033</p>	<p><b>熊野本宮大社</b> 宮司 九鬼 家隆 〒647-1731 和歌山県田辺市本宮町本宮1110 電話 0735-42-0009 F A X 0735-42-0753</p>	<p><b>談山神社</b> 宮司 長岡 千尋 〒633-0032 奈良県桜井市多武峰319 電話 0744-49-0001 F A X 0744-49-0236</p>	<p><b>春日大社</b> 宮司 花山院 弘匡 〒630-8212 奈良市春日野町160 電話 0742-22-7788</p>	<p>かし ほん じん ぐう <b>檀原神宮</b> 宮司 枋尾 泰治郎 〒634-8550 橿原市久米町934 電話 0744-22-3271 F A X 0744-24-7720</p>
<p><b>美保神社</b> 宮司 横山 宏充 〒690-1501 鳥根県松江市美保岡町美保岡 電話 0852-73-0506</p>	<p><b>太鼓谷稻成神社</b> 宮司 角河 和幸 〒699-5605 鳥根県鹿足郡津和野町 電話 0856-72-0219</p>	<p>出雲大社『平成の大遷宮』 <b>出雲大社</b> 出雲國造・宮司 千家 尊祐 〒699-0701 鳥根県出雲市大社町宮内 電話 0853-53-3100 [平成の大遷宮]は平成28年までお仕え致します</p>	<p>因幡國一宮 う べ <b>宇倍神社</b> 〒680-0151 鳥取市国府町宮下651</p>	<p><b>日前神宮 國懸神宮</b> 宮司 紀 俊武 〒640-8322 和歌山市秋月365 電話 073-471-3730 F A X 073-474-3869</p>
<p>靈峰石鎚山 <b>石鎚神社</b> 宮司 十亀 興美 禰 宜 曾我部英司 〒793-8555 西条市西田甲797 電話 0897-55-4044</p>	<p><b>金刀比羅宮</b> 宮司 琴陵 容世 〒766-8501 香川県仲多度郡琴平町 電話 0877-75-2121 F A X 0877-75-2125 ホームページ http://www.konpira.or.jp/</p>	<p><b>忌部神社</b> 宮司 門家 茂樹 〒770-0928 徳島市二軒屋町2-48</p>	<p><b>琴崎八幡宮</b> 宮司 白石 正典 〒755-0091 山口県宇部市上宇部大小路 電話 0836-21-0008 F A X 0836-31-9618 ホームページ kotozaki.com</p>	<p><b>吉備津彦神社</b> 宮司 守分 清身 〒701-1211 岡山市北区一宮1043 電話 086-284-0031 F A X 086-284-0041</p>
<p><b>櫛田神社</b> 宮司 阿部 憲之介 〒812-0026 福岡市博多区上川端町1-41 電話 092-291-2951 (代) F A X 092-281-7180</p>	<p><b>宇美八幡宮</b> 宮司 伊藤 佳和 〒811-2101 福岡県粕屋郡宇美町宇美1丁目1番1号 電話 092-932-0044 F A X 092-932-0442</p>	<p><b>天満宮</b> 宮司 山中 隆夫 〒780-8012 高知市天神町19-20 電話 088-832-2896 F A X 088-833-7155</p>	<p><b>伊豫豆比古命神社(椿神社)</b> 宮司 長曾我部 延昭 権宮司 長曾我部昭一郎 〒790-0934 松山市居相二丁目2番1号 電話 089-956-0321 F A X 089-956-3323</p>	<p><b>伊曾乃神社</b> 名誉宮司 葛城 光彦 宮司 井上千賀司 〒793-0054 愛媛県西条市中野甲1649番 電話 0897-55-2142 F A X 0897-56-4762</p>
<p><b>風浪宮</b> 宮司 阿曇 史久 〒831-0016 大川市酒見726-1 電話 0944-87-2154</p>	<p><b>筥崎宮</b> 宮司 田村 靖邦 権宮司 田村 邦明 〒812-8655 福岡市東区箱崎1-22-1 電話 092-641-7431</p>	<p>筑紫の國號起源 <b>筑紫神社</b> 宮司 味酒 安志 〒818-0024 福岡県筑紫野市大字原田2550 電話 092-926-5443</p>	<p><b>太宰府天満宮</b> 宮司 西高辻 信良 〒818-0195 福岡県太宰府市宰府4-7-1 電話 092-922-8225 F A X 092-928-3255</p>	<p><b>高良大社</b> 宮司 竹間 宗磨 〒839-0851 久留米市御井町1 電話 0942-43-4893</p>
<p><b>佐嘉神社</b> 宮司 草場 昭司 〒840-0831 佐賀市松原2-10-43 電話 0952-24-9195 F A X 0952-24-9196</p>	<p><b>唐津神社</b> 宮司 戸川 忠俊 禰 宜 戸川 健士 〒847-0013 唐津市南城内3-13 電話 0955-72-2264 F A X 0955-72-5029</p>	<p><b>宗像大社</b> 宮司 高向 正秀</p>	<p><b>宮地嶽神社</b> 宮司 浄見 讓 〒811-3309 福岡県福津市宮司元町7-1 電話 0940-52-0016 F A X 0940-52-1020</p>	<p><b>福岡縣護国神社</b> 宮司 田村 豊彦 〒810-0044 福岡市中央区六本松1-1-1 電話 092-741-2555 F A X 092-751-2759</p>
<p><b>宇佐神宮</b> 宮司 穴井 伸久 〒872-0102 宇佐市大字南宇佐2859番地 電話 0978-37-0001 F A X 0978-37-2748</p>	<p><b>藤崎八幡宮</b> 宮司 岩下 忠佳 熊本市中央区井川測町3-1</p>	<p><b>高城神社</b> 宮司 菖蒲 悟 〒854-0016 諫早市高城町1-5 電話 0957-22-0650 F A X 0957-22-0650</p>	<p><b>鎮西大社諏訪神社</b> 宮司 池田 剛康 〒850-0006 長崎市上西山町18-15 電話 095-824-0445 HP・http://www.osuwasan.jp</p>	<p><b>祐徳稻荷神社</b> 宮司 鍋島 朝倫 〒849-1321 鹿島市古枝 電話 0954-62-2151 F A X 0954-62-2153</p>

<p><b>宮崎神宮</b> 宮司 杉田 秀清 〒880-0053 宮崎市神宮2-4-1 電話 0985-27-4004 (代) FAX 0985-27-4030</p>	<p><b>島津莊總領守 神柱宮</b> 宮司 前田 瑞国 〒885-0025 宮崎県都城市前田町1417-1 電話 0986-23-1395</p>	<p><b>今山八幡宮</b> 名誉宮司 岩切 重信 宮司 伊藤 俊郁 〒882-0055 延岡市山下町1丁目3875 電話 0982-21-4525 FAX 0982-21-3250</p>	<p><b>八幡朝見神社</b> 宮司 神 日出男 〒874-0812 別府市朝見2丁目15-19 電話 0977-23-1408 FAX 0977-22-7598</p>	<p><b>春日神社</b> 宮司 宮本 隆之 〒870-0031 大分市勢家町4丁目6番87号 電話 097-532-5638 FAX 097-532-5473</p>
<p><b>宗教法人 神道大教</b> 〒106-0031 港区西麻布4-9-2 電話 03-3407-0524 FAX 03-3407-5655</p>	<p><b>照國神社</b> 宮司 島津 修久 〒892-0841 鹿児島市照国町19-35 電話 099-222-1820 FAX 099-226-6650</p>	<p><b>霧島神宮</b> 宮司 高橋 弘平 〒899-4201 鹿児島県霧島市霧島田口2608-5 電話 0995-57-0001 FAX 0995-57-1990</p>	<p><b>大隅國一之宮 鹿児島神宮</b> 宮司 川上 親昌 〒899-5116 鹿児島県霧島市隼人町内2496-1 電話 0995-42-0020</p>	<p><b>鹿児島縣護國神社</b> 宮司 野村 浩平 〒890-0014 鹿児島市草牟田2-60-7 電話 099-226-7030</p>
<p><b>國學院大學瑞玉OB会</b> 会長 鎌田 紀彦 (71期) 副会長 永田 忠以(74期) 副会長 尾崎 忠磨(68期) 副会長 澤井 隆男(81期) 副会長 石川 正人(83期) 〒123-0872 東京都足立区江北2-43-8 江北水川神社社務所内</p>	<p>NPO：特定非営利活動法人 伝統文化と新しい文明の研究機構 <b>「にっぽん文明研究所」</b> 代表 奈良 泰秀 (69期文) 〒222-0034 横浜市港北区岸根町681 tel 045-481-9361 fax 045-491-7461 http://nippon-bunmei.jp</p>	<p><b>心〇界</b> 石井 岩重 石井 岩光 石井 敬子 石井 岩城 新妻 弘康 江川 慎一 〒105-0014 東京都港区芝3-18-2 電話 03-3451-4920 FAX 03-3457-0303</p>	<p>國學院大學久我山 中学高等学校同窓会 <b>久我山会</b> http://www.kugayamakai.com</p>	<p><b>國學院大學生活協同組合</b> 理事長 長谷川光一 専務理事 奥山 政和 (75経) 〒150-8440 渋谷区東4-10-28 電話・FAX 03-5466-0165 URL http://www.kgucoop.or.jp</p>
<p><b>学校法人 豊南学園</b> 信州豊南短期大学(言語コミュニケーション学科) (幼児教育学科) 豊南高等学校(男女共学) / 豊南幼稚園 理事長 武田 昭二 (61期) 〒171-0042 豊島区高松3-6-7 電話 03-3959-5511 (代)</p>	<p><b>学校法人 豊泉幼稚園</b> 理事長・園長 佐藤 直人 〒252-0321 相模原市南区相模台2-9-4 電話 042-744-1539 FAX 042-744-1550 URL: http://www.hosen-kinder.ac.jp/</p>	<p><b>学校法人中延学園 (朋優学院高等学校)</b> 理事長 佐藤 早苗 (66期) 〒140-8608 品川区西大井6-1-23 電話 03-3784-2131~4</p>	<p>学校法人 沼田学園 <b>筑波保育医療専門学校</b> <b>筑波総合福祉専門学校</b> 71期政経卒 理事長・校長 沼田 義雄 〒300-0031 茨城県土浦市東崎町8-5 電話 029-821-2264 FAX 029-821-1326</p>	<p><b>「院友女性の会」</b> 会長 佐藤 綾子 (57期) 事務局 〒343-0845 埼玉県越谷市南越谷3-15-16 電話 048-962-6365 FAX 048-967-1218</p>
<p><b>河原崎弘法律事務所</b> 〒105-0001 港区虎ノ門3-18-12-301 電話 03-3431-7161 http://www.asahi-net.or.jp/~zi3h-kwrz/</p>	<p><b>瀬戸装束店</b> (代表) 山下 裕 〒164-0001 東京都中野区中野3丁目10-5 電話 03-3381-4927 FAX 03-3381-4927</p>	<p><b>明治神宮 結婚式場 明治記念館</b> 〒107-8507 港区元赤坂2-2-23 電話 03-3403-1171 (大代表)</p>	<p><b>株式会社 アルク</b> 相談役 齋藤 大武 (76期) 〒160-0022 東京都新宿区新宿2-3-10 電話 03-5360-8010 FAX 03-5360-8020</p>	<p>学校法人 若松学園 <b>小清水幼稚園</b> 理事長 若松 照継 〒099-3622 北海道斜里郡小清水町21-2 電話 0152-62-2607 FAX 0152-62-2884</p>
<p><b>(有)ケイメイドインターナショナル</b> 代表取締役 岡澤 研太 〒111-0051 台東区蔵前4-14-4 電話 03-5829-9161 FAX 03-5829-9165 http://www.k-made.jp</p>	<p><b>裏千家名誉師範 大橋 純子</b> 〒185-0035 国分寺市西町3-27-4 電話 042-572-8650</p>	<p>(宗)神道新教並びに 椿森神社祭主兼瑞穂大学院院長 及び亀山神宮合祀祭主 國學院大學院友學術振興会会員 <b>雲丹亀 五郎</b> 〒151-0062 渋谷区元代々木町25-12 電話 03-3468-5967</p>	<p><b>表千家 新井さきほ (62文)</b> 〒352-0034 新座市野寺3-2-6</p>	<p><b>三和法律特許事務所</b> 弁護士 秋元 善行 (86法) 〒104-0031 東京都中央区京橋2-5-21 京橋NSビル3F 電話 03-3563-0295 FAX 03-3563-0297 e-mail yoshiyuki-a@mue.biglobe.ne.jp</p>
<p>日本舞踊 花川流 六代目 <b>花川 梅朝 (100文)</b> 〒111-0052 台東区柳橋1-10-5 電話 03-3851-8561 FAX 03-3851-5337</p>	<p>鶴岡八幡宮宮司 一般財団法人國學院大學院友会会長 <b>吉田茂穂 (73政・74神專攻)</b> 〒248-8588 鎌倉市雪ノ下2-1-31 電話 0467-22-0315</p>	<p><b>伸和印刷株式会社</b> 代表取締役 仲川 和伸 (80期) 〒110-0016 台東区台東1丁目13番6号 電話 03-3833-5651 (代) FAX 03-3831-0994</p>	<p>明治神宮名誉宮司 一般財団法人國學院大學院友会顧問 <b>外山勝志 (64宗)</b> 〒151-8557 渋谷区代々木神園町1-1 電話 03-3379-5511</p>	<p>國學院大學栃木短期大学 名誉教授 <b>小林 吉一</b> 〒328-0074 栃木市菌部町4-3-8 電話 0282-24-2714</p>
<p><b>国際問題研究会OB会 真野 博 (中崎) (61期・本会参与)</b> 〒299-3223 千葉県大網白里市南横川2106 TEL・FAX 0475-72-5686</p>	<p>一創部120周年一 國學院大學 <b>剣道部剣友会</b> 会長 鎌田 吉郎 総監督 林田 光弘 監督 村石 浩行 〒225-0003 横浜市青葉区新石川3-31-1 國學院大學スポーツ寮内</p>	<p>美術刀剣鑑定・研磨処 二十四代当主 <b>本阿彌 光洲 (70史)</b> 〒145-0064 大田区上池台2-10-17 電話 03-3727-8119 FAX 03-5734-0452</p>	<p><b>船田 君子 (67文・本会参与)</b> 〒120-0044 足立区千住緑町2-10-19 電話 03-3881-8210</p>	<p>株式会社マツヒロ 代表取締役 <b>廣井武司 (71政)</b> 専務取締役 <b>木村公成 (92経)</b> 〒108-0074 港区高輪1-5-8 電話 03-3441-1123 (代) FAX 03-5798-5848</p>

**法学部 林ゼミナールOB会(寿孝会) 開催のご案内**  
下記のとおりOB会を開催致します。7月下旬から8月上旬にご案内をお出し致しますが、転居等によりご案内状が届かない場合は、世話人までご連絡ください。  
◇開催日時 平成25年10月13日(日) 午後3時受付  
◇会場 國學院大學渋谷キャンパス 若木タワー 18階「有栖川宮記念ホール」  
◇会費 7,000円(諸雑費含む)  
◇OB会開催世話人代表  
村裡一樹(第3期・昭和43年度卒) 0422-52-9626(FAX兼)/090-1556-5206  
本木憲昭(第4期・昭和44年度卒) 0423-81-4936(FAX兼)/090-5511-7076  
中村一正(第11期・昭和51年度卒) 090-4424-9592

**史学科71期(1・2・3組) 卒業50周年記念同期会開催のご案内**  
卒業50周年を記念して、生まれ変わった國學院大學渋谷キャンパスで開催致します。住所が判明している皆様にはご案内状をお送り致しましたが、ご案内漏れもあるかと存じます。みなさん、お問い合わせの上、ぜひご参加ください。  
◇開催日時 平成25年10月15日(火) 午後12時30分～  
◇会場 國學院大學渋谷キャンパス 若木タワー 18階「有栖川宮記念ホール」 ※素晴らしい眺望の会場です。  
◇幹事 今村 勲(代表)・小堀俊一・高田一成・村田一男  
◇連絡先 今村 勲(047-437-9080)

**関西実業院友会**  
会長 今野隆弘 (65政) 他役員一同  
幹事長 中野勝文 (69史)

**院友会報 広告募集**  
広告を募集しております  
詳細は事務局までお問い合わせ下さい。

変わらぬご支援・ご声援をお願いします。  
**國學院大學駅伝神職支援会**  
会長 古屋 眞孝 (55期)  
(甲斐國一宮淺間神社宮司)  
事務局 山梨県笛吹市一宮町一ノ宮1661-1  
電話 0553-47-4554

**薩摩琵琶 晴風会**  
〒165-0034 中野区大和町1-44-10  
会長 山下 晴楓  
TEL/FAX (03) 3338-0855  
E-mail: y-seifuu@orion.ocn.ne.jp  
URL: http://www.satumabiwa.com  
広報部 75期 金子千草  
TEL/FAX (045) 543-0329

**國學院大學院友会 第57回ゴルフコンペ開催のご案内 女子プロゴルフトーナメント開催コースで!!**  
前回、大好評だったコースで開催いたします。どうぞ、皆様お誘い合わせの上ご参加ください。大勢の皆さんと、楽しい一日を過ごしましょう。  
◇開催日 平成25年9月5日(木)  
◇場所 大箱根カントリークラブ 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原1246 電話 0460-84-3111(代)  
※毎年、女子トーナメントの「CAT Ladies」が開催されているコースです。因みに、今年は8月23日～25日に開催。ということは、このコンペ当日は絶好のコンディションなのです!  
◇参加費 5,000円  
◇プレー代 16,500円程度  
◇その他 参加者全員へ賞品を用意する予定です。詳細は、國學院大學院友会までお問い合わせください。



第56回ゴルフコンペの表彰式

**國學院大學 院友神職会**  
会長 宮西 惟道  
副会長 千家 尊祐  
同 吉田 茂穂  
事務局 〒151-8557 東京都渋谷区代々木神園町1-1 明治神宮社務所内 電話 03-3379-5511 (代) FAX 03-3379-5519

**國學院大學 若木育成会**  
会長 佐野 睦仁  
副会長 前島 正  
同 高島佳代子  
國學院大學総務部校友課内 電話 03-5466-0131 FAX 03-5466-0185



応援します！ 学術・スポーツ振興資金

継続は力 想いをひとつに

院友会ゴルフクラブ幹事長

奥山 政和

(おくやま・まさかず / 75歳)



みんなで応援しよう!!

当クラブは、春と秋の年二回、賑やかにゴルフコンペを開催しております。九月に開催するコンペは、何と第五十七回を迎えます。コンペ当日は、ゴルフ談議は勿論ですが、話題になるのはやはり國學院大學のこと。そして、その中心となるのは陸上・野球・柔道と、後輩達のスポーツでの活躍です。ある時、國學院スポ...

て協力していこうということを決めました。その後十年來、参加者にもご理解をいただき、この学術・スポーツ振興資金に協力している次第であります。一回あたりの協力は僅かなものですが、これまでのもの、そして今後もこれを継続することができれば、相当な積み重ねになると自負しております。我々院友の喜びと励みは、國學院という活字や話題そのものです。スポーツに限らず、学術的な分野も勿論です。このような同じ想いをもちの院友の方も、相当いらっしゃるはずですので、多くの方々と想いをひとつにして、これまで以上に國學院大學を応援していきたい

がんばれ母校! がんばろう院友!

Table with 2 columns: 学術・スポーツ振興資金累計表 (平成25年2月1日~5月31日) and 今後の支援に向けて、本年度も更なるご協力をお願い致します。

陸上競技部

予選会を上位で突破 本戦は最高順位で!

日頃から、國學院大學陸上競技部に支援ご声援をいただき、誠にありがとうございます。五月に行われました第九十二回関東学生陸上競技対校選手権大会では、浦沼昂太(経営四年)が二部ハーフマラソンで四位入賞、また寺田夏生(健体四年)が、二月の丸亀ハーフマラソンで一時間二分三十七秒(國學院大學新記録)を樹立しました。新入生でも、稲毛悠太(経ネ一年)が一万メートルで二十九分台に達し、その他の選手も、自己の記録を更新しチームの戦力は着実に上がってきています。



浦沼君(右)

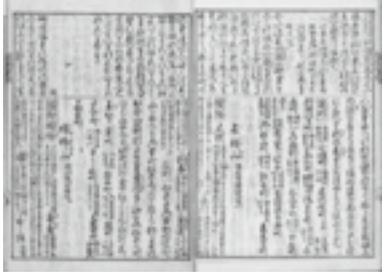
一ヶ戦は、最後まで優勝争いをしましたが、その中で悔しさも手応えも得ました。毎シーズンそうですが、勝つのも負けるのもやはり紙一重の部分が多くありました。しかし、ここから更に上に行く為には、克服しなければいけない課題がまだまだあると痛感しています。矛盾するようですが、最後の紙一重の部分、最後の紙一重の部分、実は大きな差があるとも思っています。それだけに、常に問題提起能力、追求する心、当事者意識、危機感、といったものを持って毎日を進進し、継続しなければその差を埋めて、更に越えていく事はできないと思っ

みんなで応援!! 第90回箱根駅伝予選会. 明年、1月2・3日に行われる第90回箱根駅伝本戦出場を懸けた予選会は、10月19日(土)に行われる。今回は、90回の記念大会のため、予選会からの本戦出場校は13校に増える。國學院大學は、本戦出場に向けて上位での予選会突破を目指している。大勢の皆様のご応援を、宜しくお願い申し上げます。日時: 10月19日(土) 午前9時30分 スタート ◎場所: 陸上自衛隊立川駐屯地~立川市街地~國営昭和記念公園

対象団体から...がんばります! 学術・スポーツ振興資金

学術部門

現在、デジタル化されている資料に『賀茂註進雑記』(平成十九年)があります。本書は延宝七年(一六七九)、江戸幕府の寺社奉行に乞われて編纂された賀茂社の社記です。その中には、現在も行われている「賀茂祭(葵祭)」に関する記事も見られます。また、「甘露堂文庫旧蔵資料(伊藤孝一旧蔵)」の中に「祇園御霊会細記」(平成十五年)が見られます。本書は、近世に行われていた「祇園祭」を最も詳細に解説しています。ここでは、現在も行われている山鉾巡行についても詳しく触れられています。



祇園御霊会細記

本書が毎年おこなっている展示会「國學院大學学への誘い」は、本年度「祭礼絵巻」をテーマとして開催されています。渋谷キャンパスでは、七月十三日(土) 二七日(土)の期間で開催されました。また、新潟(九月七日(土))、十六日(月・祝)ときめいと(新潟大学サテライトキャンパス)、松本(九月二十一日(土))、二十九日(日)松本市時計博物館)でも開催いたします。『賀茂註進雑記』は「西荘文庫旧蔵」本を展示します。デジタル化された『賀茂註進雑記』と比較してみたいかがでしょうか。また「祇園御霊会細記」に解説されている「山鉾」を描いた「祇園祭礼絵巻」も展示しています。お近くの院友の皆様には是非ご来場いただき、デジタル化された資料と原物の資料の違いを実感して頂ければ幸いです。学術メディアセンター事務部図書館事務課 記

平成25年度 東部大学野球連盟秋季リーグ戦(予定) ※國學院大學の試合のみ掲載/球場は神宮球場

紙一重をものにする 院友の皆様、いつも応援ありがとうございます。現在、硬式野球部は秋季リーグ戦に向けて、克服、更なるチーム力の向上を目指し、暑さに負けまいと毎日必死に練習をしております。春季リ



春季リーグ戦で4勝の活躍を見せた柿田選手



日本代表に選出された 杉浦(左)・石川(右)両選手

日米大学野球 日本代表に 杉浦・石川両選手 七月に行われた、第三十九回日米大学野球選手権大会の日本代表二十四人のメンバーに、杉浦稔大君(日文四年)と石川良平君(健体四年)の二名が選出され、日本チームの中心選手として活躍した。また、鳥山泰孝監督も、日本代表のコーチとして参加した。



日々厳しい練習に励む柔道部員

悔しさをバネに 院友の皆様には、日頃より我々柔道部にご声援とご支援を賜り、心より感謝し、厚く御礼申し上げます。五月に行われました院友大会にお招き頂いた際、院友の皆様のお熱いお気持ちとご声援を、身体をもって感じる事ができました。また、学術・スポーツ振興資金を頂き、先に行われたプレレメ国際大会においては、73kg級で星光(経二年)、100kg級で横山堯世(法一年)が日本代表として選出され戦ってまいりました。結果は、二人とも優勝することができました。五月二十六日には日本武道館にて東京学生柔道優勝大会が行われました。

指導の下、チーム一丸と士館大學に惜しくも敗れてしまいました。指導陣をはじめ、部員全員が優勝を目指し日々練習に打ち込んでいただけに、悔しい結果となりました。道場では、実業団・警察や他大學との合同練習を行ったり、柔道に必要な体幹トレーニングを行ったり、次の全日本大会に向けて部全体で精進しております。

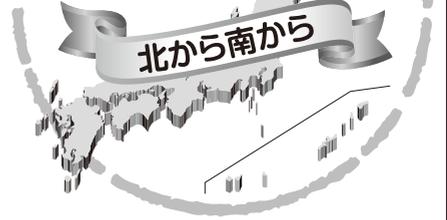
指導の下、チーム一丸と士館大學に惜しくも敗れてしまいました。指導陣をはじめ、部員全員が優勝を目指し日々練習に打ち込んでいただけに、悔しい結果となりました。道場では、実業団・警察や他大學との合同練習を行ったり、柔道に必要な体幹トレーニングを行ったり、次の全日本大会に向けて部全体で精進しております。

指導の下、チーム一丸と士館大學に惜しくも敗れてしまいました。指導陣をはじめ、部員全員が優勝を目指し日々練習に打ち込んでいただけに、悔しい結果となりました。道場では、実業団・警察や他大學との合同練習を行ったり、柔道に必要な体幹トレーニングを行ったり、次の全日本大会に向けて部全体で精進しております。

指導の下、チーム一丸と士館大學に惜しくも敗れてしまいました。指導陣をはじめ、部員全員が優勝を目指し日々練習に打ち込んでいただけに、悔しい結果となりました。道場では、実業団・警察や他大學との合同練習を行ったり、柔道に必要な体幹トレーニングを行ったり、次の全日本大会に向けて部全体で精進しております。

暑中お見舞い申し上げます 學校法人國學院大學栃木学園 理事長 木村好成 事務局長 小藤清 電話 0282-211551

# お国自慢 支部自慢



## 転勤で極寒の旭川へ

◎支部長：小早川恒徳 (こばやかわ つねのり/64文)  
 ◎事務局：旭川市末広八条一丁目  
 旭川実業高等学校内 岡本敦子 (91文2) ☎〇一六六―五一一二四六

私は、大学卒業後十二年半、東京都内に勤務致しましたが、平成二十二年十月の転勤により旭川にやってきました。仕事では勿論、プライベートでも初めての北海道、それがここ旭川でした。私がやって来た十月は秋も終盤、冬が目前にやってくる。東京との気温差が10℃以上もあり、非常に

驚いたことを覚えておりま



熱い大津ファミリー

転勤が十月だったこともあり、旭川のイメージは「寒い」「雪が多い」ということでした。これらに間違いはありませんでしたが、想像を遙かに超える現実がそこにはありました。氷点下20℃の朝、日中を通して氷点下の日、毎朝の雪かき等々。「寒い」よりも「痛い」という形容詞が当てはまる、そんな印象でした。しかし、室内は非常に暖かく「冬に半そで短パンでアイスクリームを食べる」ことを実践しております。

◎支部長：吉田 源彦 (よしだ もとひこ/73神)  
 ◎事務局：札幌市中央区宮ヶ丘四七四  
 北海道神宮 中島 忍 (96神) ☎〇一―六六一―〇二六一

今回、北海道道央支部からは、若生剛毅(わこうごうき/110法)さんをご紹介させて頂きます。若生さんは、札幌市に隣接する石狩市のご出身で、在学中は勉学に励ま

されたのは勿論ですが、夏はヨット、冬はスキーという学内のサークル活動にも熱心に取り組み、また、学費、仕送り等、家の負担を減らそうと夜は六本木でパーテンのバイトもされていたそうです。このバイトは誰でも出来るものではないと思



若生剛毅さん

◎支部長：渡辺 和勇 (わたなべ かずお/63政)  
 ◎事務局：北見市とん田東町三九〇  
 田中宏一 (84経) ☎〇一五七―三三―三八二二

「博物館 網走監獄」に学芸員として勤務している、今野久代さん(こんの ひさよ/95文)をご紹介します。網走監獄については、高倉健主演の映画「網走番外地」で有名

「博物館 網走監獄」のホームページを見ましたが、常に発信し、活動できる博物館として、施設や資料の提供はもちろん、囚人労働体験や監獄食の

◎支部長：中島 敏幸 (なかじま としゆき/65宗)  
 ◎事務局：北斗市七重浜七―五―一  
 月館久治 (86神) ☎〇一三八―四九―五二〇九

《良寛詩拙訳》 詰め襟の学生服に学帽、四階の屋上で吟じた「朱熹作 偶成」詩の如く、十八才、少年老ひ易く、古稀、已に秋声、とはな

◎支部長：鎌 三夫 (かき みつお/81神)  
 ◎事務局：塩竈市一森山一―一  
 志波彦神社・鹽竈神社 大瀧博司(93神専攻) ☎〇二二―三六七―一六一一

私の在学中、野球部は昭和六十二年春、翌六十二年春と二部リーグで優勝。神宮球場へ入替戦の応援に行きましたが、いづれも中央大学に敗れました。

中嶋崇文(99経) 記

◎支部長：吉田 源彦 (よしだ もとひこ/73神)  
 ◎事務局：札幌市中央区宮ヶ丘四七四  
 北海道神宮 中島 忍 (96神) ☎〇一―六六一―〇二六一

網走湖畔の丘陵地、東京ドーム三・五個分の広さの敷地に、網走監獄の建物を中心に二十五棟が展示され、うち十棟が国の登録有形文化財に指定されていますが、今後の目標は、その十棟が重要文化財の指定を受けられるように資料を整備し、地域の文化財意識の高揚とともに、調査報告して

◎支部長：中島 敏幸 (なかじま としゆき/65宗)  
 ◎事務局：北斗市七重浜七―五―一  
 月館久治 (86神) ☎〇一三八―四九―五二〇九

折口先生のお歌や良寛詩を語る時、頬の紅潮を覚える。釈尊は「人生は苦なり」と。煩惱具足火宅無常の世界はよるづのことみな、「親鸞聖人。この娑婆世界七十有余年、正に四苦八苦の連続ではあったが、よき師・友人に恵まれ、特に國學院大に学びえた」恩を謝すばかりである。

◎支部長：鈴木 恵治 (すずき けいはる/74史)  
 ◎事務局：盛岡市内丸一―四二  
 櫻山神社 佐藤辰吾(100文2) ☎〇一九―六二二―二〇六一

気仙郡の行政と経済の中心地で、土蔵が並ぶ街並みの中に千葉周作の生家跡や大肝煎屋敷があり、また今泉天満宮があり、また今泉天満宮が、院友会岩手県支部の副支部長である荒木真幸(あらかま まさき/74史)さんです。

鈴木恵治(74史) 記

◎支部長：吉田 源彦 (よしだ もとひこ/73神)  
 ◎事務局：札幌市中央区宮ヶ丘四七四  
 北海道神宮 中島 忍 (96神) ☎〇一―六六一―〇二六一

「博物館 網走監獄」に学芸員として勤務している、今野久代さん(こんの ひさよ/95文)をご紹介します。網走監獄については、高倉健主演の映画「網走番外地」で有名

◎支部長：鈴木 恵治 (すずき けいはる/74史)  
 ◎事務局：盛岡市内丸一―四二  
 櫻山神社 佐藤辰吾(100文2) ☎〇一九―六二二―二〇六一

陸前高田市は、広田湾の奥に「高田松原」の景勝地があったことで知られていました。市街地として高田町と気仙町今泉がありましたが、東日本大震災によって、住宅のほかに商店街や公共施設の全てが流失してしまいました。

◎支部長：鈴木 恵治 (すずき けいはる/74史)  
 ◎事務局：盛岡市内丸一―四二  
 櫻山神社 佐藤辰吾(100文2) ☎〇一九―六二二―二〇六一

私の在学中、野球部は昭和六十二年春、翌六十二年春と二部リーグで優勝。神宮球場へ入替戦の応援に行きましたが、いづれも中央大学に敗れました。

鈴木恵治(74史) 記

◎支部長：鈴木 恵治 (すずき けいはる/74史)  
 ◎事務局：盛岡市内丸一―四二  
 櫻山神社 佐藤辰吾(100文2) ☎〇一九―六二二―二〇六一

陸前高田市は、広田湾の奥に「高田松原」の景勝地があったことで知られていました。市街地として高田町と気仙町今泉がありましたが、東日本大震災によって、住宅のほかに商店街や公共施設の全てが流失してしまいました。

◎支部長：鈴木 恵治 (すずき けいはる/74史)  
 ◎事務局：盛岡市内丸一―四二  
 櫻山神社 佐藤辰吾(100文2) ☎〇一九―六二二―二〇六一

陸前高田市は、広田湾の奥に「高田松原」の景勝地があったことで知られていました。市街地として高田町と気仙町今泉がありましたが、東日本大震災によって、住宅のほかに商店街や公共施設の全てが流失してしまいました。

◎支部長：鈴木 恵治 (すずき けいはる/74史)  
 ◎事務局：盛岡市内丸一―四二  
 櫻山神社 佐藤辰吾(100文2) ☎〇一九―六二二―二〇六一

陸前高田市は、広田湾の奥に「高田松原」の景勝地があったことで知られていました。市街地として高田町と気仙町今泉がありましたが、東日本大震災によって、住宅のほかに商店街や公共施設の全てが流失してしまいました。

鈴木恵治(74史) 記

◎支部長：鈴木 恵治 (すずき けいはる/74史)  
 ◎事務局：盛岡市内丸一―四二  
 櫻山神社 佐藤辰吾(100文2) ☎〇一九―六二二―二〇六一

陸前高田市は、広田湾の奥に「高田松原」の景勝地があったことで知られていました。市街地として高田町と気仙町今泉がありましたが、東日本大震災によって、住宅のほかに商店街や公共施設の全てが流失してしまいました。

◎支部長：鈴木 恵治 (すずき けいはる/74史)  
 ◎事務局：盛岡市内丸一―四二  
 櫻山神社 佐藤辰吾(100文2) ☎〇一九―六二二―二〇六一

陸前高田市は、広田湾の奥に「高田松原」の景勝地があったことで知られていました。市街地として高田町と気仙町今泉がありましたが、東日本大震災によって、住宅のほかに商店街や公共施設の全てが流失してしまいました。

◎支部長：鈴木 恵治 (すずき けいはる/74史)  
 ◎事務局：盛岡市内丸一―四二  
 櫻山神社 佐藤辰吾(100文2) ☎〇一九―六二二―二〇六一

陸前高田市は、広田湾の奥に「高田松原」の景勝地があったことで知られていました。市街地として高田町と気仙町今泉がありましたが、東日本大震災によって、住宅のほかに商店街や公共施設の全てが流失してしまいました。

鈴木恵治(74史) 記

◎支部長：鈴木 恵治 (すずき けいはる/74史)  
 ◎事務局：盛岡市内丸一―四二  
 櫻山神社 佐藤辰吾(100文2) ☎〇一九―六二二―二〇六一

陸前高田市は、広田湾の奥に「高田松原」の景勝地があったことで知られていました。市街地として高田町と気仙町今泉がありましたが、東日本大震災によって、住宅のほかに商店街や公共施設の全てが流失してしまいました。

◎支部長：鈴木 恵治 (すずき けいはる/74史)  
 ◎事務局：盛岡市内丸一―四二  
 櫻山神社 佐藤辰吾(100文2) ☎〇一九―六二二―二〇六一

陸前高田市は、広田湾の奥に「高田松原」の景勝地があったことで知られていました。市街地として高田町と気仙町今泉がありましたが、東日本大震災によって、住宅のほかに商店街や公共施設の全てが流失してしまいました。

◎支部長：鈴木 恵治 (すずき けいはる/74史)  
 ◎事務局：盛岡市内丸一―四二  
 櫻山神社 佐藤辰吾(100文2) ☎〇一九―六二二―二〇六一

陸前高田市は、広田湾の奥に「高田松原」の景勝地があったことで知られていました。市街地として高田町と気仙町今泉がありましたが、東日本大震災によって、住宅のほかに商店街や公共施設の全てが流失してしまいました。

鈴木恵治(74史) 記



**秋田県支部**  
 ◎支部長：豊島 笑子 (とよしま・えみこ) 67文  
 ◎事務局：秋田市茨島 二一〇一八  
 加藤 繁 (81文)  
 ☎〇一八八二二三一六〇二六

**「能」を親しむ 院友の皆様へ**

暑中お見舞い申し上げます。我が支部の自慢といふことで、秋田県からは「まほろば唐松能楽殿」をご紹介します。この能舞台は平成二年、大仙市協和の里唐松岳の麓に、京都西本願寺の北能舞台を模して造られました。



まほろば唐松能楽殿

した。周囲は神気漂う神社の杜で、謡、囃子の音が木々を渡ります。正に屋外で演じられた能本来の姿を伝える、本格的な堂々たる能舞台で、毎年一流の演者による定期公演が催され、県内外から多くの観客が集まり、北国の山間の地に幽玄の世界が繰り広げられる、まさに幻想的な舞台であります。さて、この舞台は市の運営になるものですが、特別な催しのない日は広い中世の館を含めて、能のお稽古の場として、利用することが出来ます。全国的院友の皆様にも、能を親しむ方がたくさんおられることと思います。どうか秋田県へ旅をされて、この舞台に立たれてみては如何でしょうか。その際は院友のご夫婦が宮司を務める、大変特色のある地続きの唐松神社と天日宮にも、是非立ち寄りください。



**山形県支部**  
 ◎支部長：緒方 久信 (おがた・ひさのぶ) 69  
 ◎事務局：山形市薬師町二一八―七五  
 山形県神社庁 橋 貴 (83文・84神専攻)  
 ☎〇二三一六二二一四五〇九

**幼稚園に「母の日花育」**

私は平成十三年から会津若松市の蚕養国神社(宮司深谷義彦・84神2)の権備宜として奉職し、三年前に山形県寒河江市の生花店(株)花泉に嫁いだ。現在は生花店の仕

事をしつつ会津の神職、そして寒河江八幡宮(宮司鬼海瑞光・98神)の兼務権備宜として毎日充実した生活を送っている。神職と花屋、一見全く関係のない職業に思えるが、実は「人生儀礼に関わる」という共通点がある。結婚式や出産祝、歳重ねや葬儀など、花は節目に合わせて贈られ喜ばれてきた。



花泉

そんな花贈りの楽しさを子ども達に伝えるため、母の日間近に市内の幼稚園を訪れ、年長児百二人に向けて「花育」を開催した。寒河江市は

大泉瑞穂さんのご主人で、花泉社長の大泉拓也さん(右)



**福島県浜通り支部**  
 ◎支部長：山名 隆弘 (やまな・たかひろ) 72文  
 ◎事務局：いわき市常磐関船町諏訪下六一―三  
 金刀比羅神社 金土重順 (86史・87神専攻)  
 ☎〇二四六―四三―一〇〇一

**残された文化財の今後 旧警戒区域の文化財レスキュー**

東日本大震災から二年三ヶ月が経過しました。私の所属していた双葉町歴史民俗資料館は、福島第一原子力発電所の事故により、未だ許可なく立ち入れない状況で多くの

文化財が置き去りのままです。震災から半年後に独自の文化財レスキューを始めたのですが、放射線量が高いためにレスキューの支援が得られず、一年後ようやく活動できました。現在、旧相馬女子高校の空き教室を借り一時保管しており、後日、白河市の仮設保管施設に運ばれます。保管場所が確保できないため資料館から運び出した資料は全体の二割だけです。受皿がないとレスキューは進まないのです。双葉町ばかりでなく、双葉郡とその周辺の市町村の文化財保全はほとんど進んでいないと言っています。先の見えない長期避難を続ける地区民にとって文化財は地域のアイ



運び出される文化財

デンティティーです。これから双葉郡内の多くの文化財を保全するためには、恒久的な展示保管施設が必要なのではないかと考えています。この震災で、文化財の役割を再認識させられた思いがあります。恒久施設の建設で震災、原発事故の記憶・記録を保全し世界に発信する必要があります。ではないかと考えます。

吉野高光 (93経2) 記



**福島県中通り支部**  
 ◎支部長：緑川 孝夫 (みどりかわ・たかお) 81文  
 ◎事務局：郡山市熱海町安子島字竹流一四一  
 安藤美保 (116神文)  
 ☎〇二四―九八四―四八〇四

**変わり種と言われて四十年**

経済二部を卒業し、裸一貫で測量事務所を開設(二十五歳)しました。清水東高から國學院大、そして新天地の福島へ移り、希望と一抹の不安の中で、偶然に院友の紺野周太郎(41師2)先生に出会い、早速仲間入りを果たしました。

先生曰く、「渡辺君は変わり種だね。」周囲は神主と先生ばかり、「異色なのは先輩各位でこれからは経済界が活躍し、地域の発展に尽力すべき」と密かに決意して四十年が経過しました。

測量、不動産の登記、許認可の行政手続きから現在では設計(道路、河川及び砂防、下水道、工場および住宅団地、公園等)、調査(道路現況、橋梁損傷、交通量、OD、占用物件、補償物件、放射能測定等)、宅地開発事業、再エネ発電事業を展開しております。福島県は大震災に加え、原発事故の発生により、自然環境、生活環境が一転し、私共のオフィスも大規模損壊で使用不可能状態になり、片付けしながら再起を考えて

いたら、幸いに、駅に近く、以前の約三倍規模の社屋(中古)と土地を購入でき、工事関係者のご支援、ご協力でご修繕を進め、地震発生以来五十日での復活しました。その後は、震災・原発関連の復旧業務から復興へと、「変わり種」が最先端で地域の未来を描いております。従来の業務に加えて、再エネでは一万七千kwの太陽光発電所の建設に向けて測量、設計、全ての許認可及び管理を受託し夢中で走り続けております。

渡辺裕之 (78経2) 記

建学の精神をもって、長い年月受け継がれてきた日本人の素晴らしい民族的文化と誇りを伝承すべく、将来を担う子どもたちが体感学習のできる「だいこん村」を創設して社会貢献を行っております。(写真)



子どもに未来と感動を!!「だいこん村」



**茨城県支部**  
 ◎支部長：埴 東男 (はなわ・はるお) 75  
 ◎事務局：笠間市笠間一笠間稲荷神社 太田壽男 (72神研・75文2)  
 ☎〇二九六―七三―〇〇〇一

**「全国市町村教育委員会連合会」副会長就任にあたり**

この度、石岡市教育委員会教育委員長、また茨城県市町村教育委員会連合会会長として、教育行政の発展に活躍されている浅田順さん(70文)をご紹介します。

私は大学卒業と同時に、

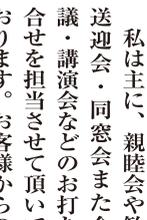
私立霞ヶ浦高等学校に奉職し、教頭、副校長、校長を経て現在、学校法人理事として業務にあたり、平成二十二年には市教育委員会教育委員長に選任され、二十四年、二十五年には市教育委員長に推挙され、その職務に従事している。

また、茨城県市町村教育委員会連合会会長の拜命を受け、県教育行政にも関わらせていただいている。特に、「こゝいじめ問題」に端を発して、教育委員会のあり方、保護者への対応等が問題となり、それを受けて、「教育再生会議」での答申に対し、今、文科省中心に教育制度の見直しが進められている。こうした中で、一都十



去る、五月三十日、三十一日には、関東甲信越市町村教育委員会連合会(茨城大会)の総会、研修会が千三百名の各地区教育委員会の参加を仰ぎ、盛大に開催することができた。そして、今、全教連の副会長の任に当り、その役割と使命の重さを痛感している。

浅田 順 (70文) 記



**縁結び**  
 私は、埼玉県川越市にある結婚式場水川会館で営業の仕事に携わっております。水川会館は、川越総領守水川神社に隣接する結婚式場で、神社での挙式後のご披露宴やご宴席など、日頃から笑顔がいっぱいの幸せに満ち溢れたにぎやかな場所です。仕事をしております。

私は主に、親睦会や歓迎会・同窓会などのお打ち合せを担わせて頂いております。お客様からのご要望などをお聞きし、当日を迎えるまでのお手伝いをさせて頂いております。特に幹事さんのお打ち合せの際は、お客様の負担にならないよう、出来る限り無駄なくお打ち合せをするように心掛けております。

市川 明 (100経2) 記



市川 明さん

栃木県支部



◎支部長：吉田 健彦 (よしだ・たけひこ) 66文2・67神専攻)
◎事務局：栃木市平井町六〇八
國學院大學栃木学園内
石坂昌園(74文)
☎〇二八二二二二一五五一

感動を求めて今年も

学校法人國學院大學栃木学園に、庶務・管理課長として勤務している、大塚伸一(おつか・しんいち)さんを紹介いたします。

大塚さんは、ご家庭では、夫として、一男二女の父として、円満な生活を送られています。その大塚さんの、母校に対する思いは一人で、特に、箱根駅伝への思い入れは格別、出場一回目(平成

十三年)から欠かさず、家族あげて現地での応援をしてきています。院友多しといえども、これに勝る方はいないと思います。今回は、その大塚さんご自身に、執筆していただきました。

箱根で応援しようと、当時、一歳半であった娘と妻の三人家族揃って、芦の湖畔の沿道で、学生応援団とともに、声援を送りました。目の前の選手の激しい息づかい、襷にかける思いを目の当たりにして、テレビ観戦では味わうことのできない感動と興奮を覚えました。

す。一番やっかいな、宿の問題も、院友の方の別荘をお借りし、コースのポイント地点、小涌園前で応援することができるようになりました。本当に、國學院の縁というものに感謝しています。



お子さんと一緒に箱根駅伝を応援する大塚伸一さん

それ以来、母校本職出場の際は箱根駅伝の応援が、我が家の恒例行事となつていきます。今年も、家族五人とも子どもたちにとっても、期待する冬休みになっていきます。大塚伸一(101経)記

埼玉県南支部



◎支部長：塩野 博 (しおの・ひろし) 73
◎事務局：さいたま市大宮区土手町二二一 一二
今泉泰之(78史)
☎〇四八四六四三三三九七一

庶民の花サクラソウ

埼玉県南支部のエリアは、荒川の下流域に位置しており、その沖積地には、各種の野生植物の花や実が季節ごとにみられ

る。中でも咲く花の洗練された美しさと、清楚さとを併せ持ったサクラソウは、かつては荒川河川敷ではいたるところで見られ、身近な花で浮間ヶ原、戸田、田島ヶ原、錦ヶ原などが古くから名所とよばれた。開花時期には江戸や近郷から多く人が花を愛でに集まってきた。中には、大名から商家、庶民にいたるまで愛好者同士で育種や品評会を行うなど、愛好者が「桜草連」をつくり、趣味の世界を広げていった。



刻印「桜草連墓」

庶民の中でその辺の状況の一

端を知ることのできる資料が一つある。それは中山道湯葉宿の寺院の墓石にあった。すなわち、常磐津の師匠の墓と思われる墓石で、台座に「櫻草連」の文字と、正面に五弁のサクラソウの刻印と「富本豊泰之墓」。右側に「慶応四年二月二日卒 法号 慶雲信女」とある。

サクラソウへの関心の高まりは、急激な乱獲をもよび絶滅の危機にたちいたつた。現在では、さいたま市郊外の田島ヶ原のみに自生している。この地は、国の特別天然記念物に指定され、保護されている。また開花時期には、「さくら草まつり」で賑わう。塩野 博(73史)記

埼玉県北支部



◎支部長：中山 高嶺 (なかやま・たかね) 77
◎事務局：秩父市番場町一三
秩父神社
浅見知史(108神)
☎〇四九四二二二二〇二六二

見どころ満載!

院友の皆さん、埼玉県北の北西部にある「秩父」をご存じでしょうか。今回は秩父市の魅力を紹介したいと思います。

秩父市の歴史は古く西暦七〇八年に自然銅を朝廷に献上し、日本最古の通貨「和同開珎(わどうかいちん)」が鑄造されたのは有名です。



羊山公園の芝桜の丘と武甲山

に有名な秩父神社の例大祭である十二月二・三日に開催される、「秩父夜祭」を筆頭に、近年ではゴールデンウイークに四万人を超える来園者で賑わう羊山公園の「芝桜の丘」、さらには、

来年十二年に一度の午歳総開帳を迎える札所など多くの観光客にお越しいただいています。今は一例ですが、温泉や水も空気も食べ物もおいしく、いつ来ても、四季を通じて大変魅力いっぱいな楽しいところですよ。院友の皆様もぜひ、秩父市にお越しください。井上正幸(99文)記

千葉県支部



◎支部長：山本 富彦 (やまもと・とみひこ) 76法)
◎事務局：市川市菅野五二一八
工藤 敬(84文)
☎〇四七三三二四一〇八三九

わが支部の人

今回は市中に在って地道に地域の人々の為に働いている鈴木眞智子(すずき・まちこ)さん(75文)を紹介いたします。



鈴木眞智子さん

加えて、六年前から体力増進とボケ防止のためにマラソンを始めた。初めは一キロメートル走るのがやっとであったが、

浦市で、民生委員と共に心配ごと相談、弁護士と共に法律相談にのつたり、人権意識の啓発運動、いじめ防止の人権教室、男女共同参画会議の会長を行つている。傍ら、千葉県人権擁護委員連合会の広報委員長等々多方面にわたつて活動している。これにより、平成二十三年十月に法務大臣賞を受けた。

因みに、夫君の房男氏も同期の法学部出身で、副検事として勤務し、東京区検察庁刑事部長を最後に定年退職し、その後現在も千葉地方裁判所管内の調停委員・司法委員として活躍している。夫婦ともども、自然体でこうした地域活動に従事している。渡辺誠治(65文)記

東京都二十三区支部



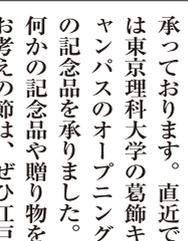
◎支部長：佐藤 早苗 (さとう・さなえ) 66文)
◎事務局：渋谷区東四一〇一八
大学法人事務局
加藤元茂(80経)
☎〇三三五四六六一〇一〇三

江戸切子で文化を継承

私は、母校を卒業後、大手硝子メーカーで三年の勤務を経て、実家・葛飾区堀切に在ります江戸切子を製作・販売する工場、「株清水硝子」の三代目を継いでおります。

株清水硝子は、今年の十二月で創業九十年を迎える町工場です。身近に江戸切子を使って頂きたい

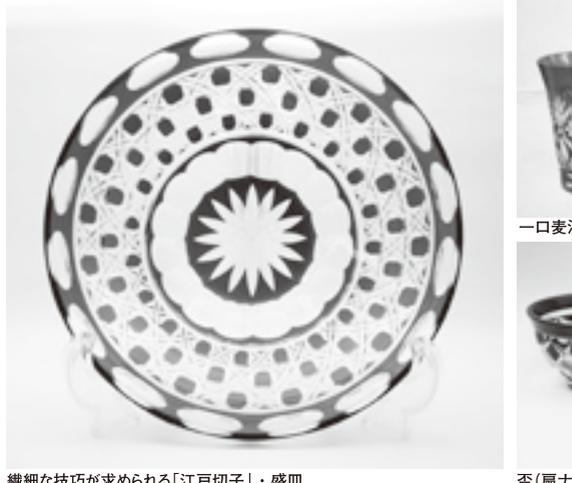
と製作に励んでおります。最近のトピックスといえば、昨年オープン致しましたスカイツリーです。その内装には、江戸切子が使われている部分がございます。当社では、デザインナー様からのご依頼で、加工のお手伝いをさせて頂きました。



清水三千代さん

四階に在りますカウンターの会計皿八か所と、オブジェ(スーパークラフトツリー)十二本のうち一本は江戸切子です。そして、第一展望台へのアクセスに使われているエレベーターの夏バージョン(隅田川の花火)に使われています切子のパーツの加工もさせて頂きました。一番華やかなエ

レベーターではと思っております。皆様もスカイツリーに行った時は是非ご覧下さい。当社は本来、商品の製作・販売を生業としております。葛飾区等自治体様・大学等の教育機関・東京都教育委員会様等の公的機関・いろいろな企業様から記念品の受注を承っております。直近では東京理科大学の葛飾キャンパスのオープンニングの記念品を承りました。何かの記念品や贈り物をお考えの際は、ぜひ江戸切子をご利用下さい。当社商品の販売は、インターネットのホームページで承っております。



一口麦酒杯(笹の星)

盃(扇ナナコ)

繊細な技巧が求められる「江戸切子」・盛皿
◆計報◆
吉野暢幸氏(よしの・のぶゆき) 本会顧問・元理事・元千葉県支部長/61政) 六月十九日逝去。喪主はさきみよ様(ご令室)。池田将弘氏(いけだ・まさひろ) 院友経済会会長/68政) 四月一日逝去。喪主は正子様(ご令室)。平井直房氏(ひらい・なおふさ) 母校文学部名誉教授/55学国史) 三月二十六日逝去。
◆謹んでご冥福をお祈り申し上げますとともに、ご生前の本会へのご尽力に感謝申し上げます。

# 国学院

ふおめえしよん

## 昭和三十八年十二月完成の体育館跡地再開発

昭和三十八年十二月完成の体育館跡地は、五十一年の歴史に幕を閉じ、今年三月二十七日から解体工事が始まり、今は更地となっています。今後埋蔵文化財調査を経て、十月に着工、平成二十六年十二月の新棟竣工を目指します。

新棟は運動施設だけではなく、教室や広場を含む複合施設として計画が進んでいます。約四千五百㎡の敷地に地上三階地下一階の四層構造。南寄りに運動施設を配し、一階にアリーナ（七百二十㎡）やロッカー室・シャワー室、二階はアリーナの吹き抜け部分となり、三階はパーテーションによる分割も可能な多目的室（五百八十㎡）となる予定です。建物の中央部吹き抜けを挟んで北寄りには講義施設を主とし、一階は



更地となった体育館跡地(右が若木会館、左が120周年記念1号館)

広場としての開放エリア、二階に二百五十人規模の大教室二室、三階に百五十人規模の中等規模教室二室を配置予定。なお、二階屋根部分と屋上にテラスを設け、交流スペースも擁しています。

さらに屋上部分には四十kwの太陽光パネルを設置する予定です。また地下には防災備蓄倉庫を備え、渋谷キャンパス内で三日間の待機備蓄が整うようになっています。

▼三学科体制になった人間開発学部  
平成二十一年四月に開設した人間開発学部は、たまプラーザキャンパス設置の学部として、現在では初等教育学科、健康体育学科、子ども支援学科(今年四月開設)の三学科で構成されています。教育系の学部ですが、「人間開発」という名称には、個々の潜在能力を引き出すという学生の能力開発に教育の主眼を置いているという趣旨が込められています。生徒の教育を任された教員には、教育力・指導力ばかりではなく、人間力も求められており、総合的な能力を備えた学生育成も目標としています。



合宿研修での「びっくりランチ」

▼三学科体制になった人間開発学部  
平成二十一年四月に開設した人間開発学部は、たまプラーザキャンパス設置の学部として、現在では初等教育学科、健康体育学科、子ども支援学科(今年四月開設)の三学科で構成されています。教育系の学部ですが、「人間開発」という名称には、個々の潜在能力を引き出すという学生の能力開発に教育の主眼を置いているという趣旨が込められています。生徒の教育を任された教員には、教育力・指導力ばかりではなく、人間力も求められており、総合的な能力を備えた学生育成も目標としています。

### 小谷さんのと小谷さんの著書紹介

私が小谷正勝(こたかたかつ/76経)先輩と最初に会ったのは、山口県徳山市遠石八幡宮での国学院大学硬式野球部春季キャンプ、昭和四十年三月のことでした。大学へ入学するより前に、二年生から教育インターンシップと教育実習前に教育現場での体験プログラムを用意しています。また入学時から担任制(ルーム制)を導入、一年生後期に実施する合宿研修など個々に対応しているさまざまな工夫も大きな特長です。今年三月の第一期卒業生の就職率が九十九・五%という数値も、こうした成果の一つと言えるでしょう。

### 小谷の投球指導論

個性を伸ばす育成術

小谷正勝(76経)著  
は経験したことのない投球でした。驚きました。私は捕手として、一年生、二年生と二年間、小谷さんとバッテリーを組ませていただきました。その間、一番印象に残っている試合は、練習試合でしたが、当時の春・秋連覇の藤原投手を擁した東京六大学の覇者、慶応大学との試合です。小谷・飯塚(私の旧姓)のバッテリーで、一対〇で完封勝ちをしました。王者・慶応を、僅かに四番・宇賀山選手の安打一本に抑えて小谷さんは完封し、相手選手達にはこれが本場に東都の二部の学校か、とビックリさせました。

この度出版された著書には、小谷さんらしく自分のことには殆どふれていませんが、当時東都大学野球二部校の投手が、ドラフト一位指名は他に殆どなかったと思います。「大洋」に入団されましたが、どうしても彼を欲しかった巨人は、歯ぎしりをしたと聞いています。直球のスピードは今でもいう一五〇kmは出ていたと思います。その上に、カーブは指からボールが離れるとき、ピシッと音がしました。当時の大洋・別当監督が、「私の野球人生の中で、これだけの新人は見ることがない」との談話が、後日新聞に掲載されました。今回の小谷さんの『投球指導論』を読んで、選手としては本人は不十分な想いがあると思いますが、大洋・ヤクルト・巨人と在京三球団での投手コーチとしての実績は他に類をみない程傑出したと思います。

選手一人ひとりの野球人生も、選手の一生も考えた、個性を引き出す素晴らしい指導者だと改めて感銘いたしました。大学時代からの優れた資質と、繊細な人間性が発揮されて、長いコーチ人生が充実したと思います。そして今、またロッテの指導を引き受け、更なる投手育成に励んでおられると奥様(都子さん)から聞いて、重ねて小谷さんに感銘いたしました。野球界発展の為にご尽力されますことをお祈り申し上げます。

発行所  
日刊スポーツ出版社  
定価 一五七五円  
平成二十五年四月刊

影山和夫  
(旧姓・飯塚/77経)・影山商事(株)代表取締役・島根中央ホリデイ販売(株)代表取締役 記

### 院友会報

1. サービス内容  
●内容 年3回発行の院友会報発送時に、宣伝物(チラシ、ハガキ等)を同封いたします。  
【院友会報発送予定時期】  
① 7月上旬(暑中見舞号) ② 12月中旬(新年号)  
③ 4月上旬(新院友会報号)  
発送時期は、若干前後することもありますのでご了承ください。  
●部数 1回あたり8万6千部(※平成25年7月現在)  
2. 料金  
●3.15円×部数 ※1回につき/税込  
3. 注意事項  
●封入物 貴社で作成をお願いいたします。  
※校正後内容を確認させていただきます。  
封入物には、必ず院友の氏名と住所を明記してください。  
●サイズ 横断線(原則としてB5判)  
●納品先 国学院大学院友会 宛  
封入物を上記発行時期の2週間前までに納品してください。  
●その他 内容によっては、お取扱いできない場合もありますのであらかじめご了承ください。  
4. お申し込み・お問い合わせ先  
国学院大学院友会  
〒150-0011 東京都渋谷区東4-12-8  
TEL 03-3400-7781 FAX 03-3400-7996  
メールアドレス: inyukai@kokugakuin.or.jp

# 第5回ホームカミングデー 11月2日(土)に開催

## 初の渋谷キャンパス、たまプラーザキャンパス同時開催!

國學院大學では、今年も秋にホームカミングデーを開催致します。今年で5回目を数えることになりました。今回は、たまプラーザキャンパスでも開催致します。ホームカミングデーはどなたでも参加できます。今年の企画の目玉は『東儀秀樹客員教授 特別講義』です。院友のみなさま、この機会にぜひ新しくなった母校にお越しください。【懐かしい】・【楽しい】1日をゆっくりとお過ごしてください。

なお卒業期の末尾が7・8・9期の方、そして今春卒業の121期生には母校よりご案内状をお届けする予定です。

《ホームカミングデー専用のFacebookも開設致しました。ぜひご覧ください。》

### 14:00~『東儀秀樹客員教授 特別講義』



親子で一緒に取り組めるプログラムをご用意しております。ご家族でご来場ください。(キッズコーナーもございます)

### 万葉エコBEEプロジェクト ~蜜を絞ってみよう~

たまプラーザキャンパスを舞台に平成24年からスタートしたミツバチとの暮らし。蜜蓋をとってハチミツを採取してみよう。



### ミュージアムトーク

國學院大學博物館の学芸員によるミュージアムトーク。ここだけの特別な話が聞けるかも?



### 岩手県一関市 餅つき・物産展・神楽舞

### 院友会の支部による物産展

毎年好評の支部による物産展。出店支部は決まり次第ホームページ等でお知らせ致します。



### 学術講演会「大学を知る講座」

今年は校史についてのお話です。知られざる國學院の話が聞けるとおもいます。(写真は昨年度の講演会の様子)

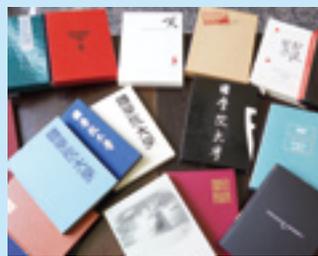


### 図書館貴重図書展示

図書館所蔵の貴重資料の中から選りすぐって数点を展示致します。学生時代には実際に目にすることが出来なかったものが今回直に見ることができます。

### 卒業アルバム展示

古いアルバムの中に隠れて思い出がいっぱい。頁を開いてあの頃を振り返ってみてはいかがですか?



### サロンコンサート

院友会館のロビーでコンサートを開催いたします。真近で音楽を聞く機会って案外少ないですね。生演奏を聴きながらくつろぎのひと時をどうぞ。



※各イベントは、現在検討中のももあり、今後一部変更になる場合もあります。ご了承ください。詳細は決まり次第ホームページ・Facebook等でお知らせ致します。

### ◎《高校古典講座》

9月20日(金) 14:00~

### 『目で見て学ぶ源氏物語』

青森県立弘前中央高校生徒対象

● 県立弘前中央高校大講堂にて

### ◎《文化講演会》

9月21日(土) 16:00~

### 『日記文学の本義』

一般公開・入場無料

● ベストウェスタンホテルニューシティ弘前にて

講師 國學院大學文学部教授 **秋澤 互** 氏

具体的には、大学から文学部教授・秋澤互文学博士を講師にお招きして九月二十日には、県立弘前中央高校で、「目で見て学ぶ源氏物語」の講演、翌二十一日の「國學院大

またこのたびの公益事業が広く浸透するように、県内大手新聞に「広告」を出し、「大学の良さと院友会主催の講演会」をPRして、地域での國學院大学の知名度向上と支部会員の団結を図ります。

青森県支部監事 村元 督 (84文) 記

## もっと日本を学ぼう

## 公益目的事業を開催

青森県支部

＝予告＝

### 國學院大學青森県文化講演会を開催

青森県支部は、木村正範支部長の元、五地区部会で組織されています。年一回の院友会支部総会には、青森市、八戸市、弘前市の持ち回りで開催され、その都度、各地の工夫が生きた内容で開催され、院友会相互の親睦と研修が図られています。

今年度の「弘前大会」では、「総会」とは別に「文化講演会」と「高校生のための古典講座」を開催し、院友会の公益事業目的である「学術と文化振興」および「青少年の健全育成」を図ることに致しました。

今回の「文化講演会」と「高校生のための古典講座」は、「一般財団法人國學院大學院友会」と「國學院大學」に助成金の申請をさせて頂いたこと、おかげさまで許可され、開催名称も「國學院大學文化講演会」として出発できましたこと、心より感謝申し上げます。そして、これらの公益事業に取り組みることにより、県内の院友と若木育成会会員の皆様に、「院友会支部活動の具体的な取組」の一端が理解されて、今後さらに、支部の結束と絆が強まると信じています。

### よみがえれ浜通り! 東日本大震災からの復興

### 『飯野八幡宮の祭礼とキヤコン(口琴)』

9月7日(土) 10:00~

● いわき市文化センター ただかわ れ お 講師 日本口琴協会理事長 **直川 礼緒** 氏  
● 午後飯野八幡宮の流鏝馬神事 神前にて奉納

福島県浜通り支部

＝予告＝

### よみがえれ浜通り! 東日本大震災からの復興 「地域の伝承文学に学ぶ」

江戸時代、飯野八幡宮の祭礼には口琴が社頭において頒布されており、「ハチマンコウジノド ウシヨウコウジノ オミ ヤノマエデ キヤコン キヤコン」と唱えられ、演奏されていました。このことは内藤露沾の俳諧集「歳時民俗記」に残されていますが、残念ながら明治初期以降途絶えてしまいました。現在はこの伝承を知る人は皆無と思われ、昨年度「芸能学会福島県調査団」の小島美子氏(国立歴史民俗博物館名誉教授)が、浜通りの被災状況調査に訪れた時に飯野八幡宮のキヤコン伝承を知り、日本口琴協会会長の直川礼緒氏を紹介。

その後直川氏は飯野八幡宮で口琴を吹奏されました。現在は飯野八幡宮宮司をはじめ関係者は、口琴を購入し吹奏を試みています。また東日本大震災で海岸近くにあったため津波の甚大な被害を受け、いわき市の豊間中学校(仮校舎で学習中)でも、この口琴を教材として取り組んでおります。このように神事芸能としての「キヤコン」の復元・復活のみならず、歴史と伝承を学び、伝統文化の素晴らしさを体現させるための歩み、そして震災復興の一助になればとの思いで企画致しました。



山名隆弘 (72史) 記



### ＝速報＝

平成25年7月3日 國學院大學体育連合会スキー部 監督 坂入 拓司(89哲)

日頃からスキー部の活動に対し多大なるご配慮をいただき、厚くお礼申し上げます。現在スキー部は男女とも全日本学生スキー連盟の1部で競技をしているチームであります。昨シーズンの第86回全日本学生スキー選手権大会では男子総合13位、女子総合9位で男女とも1部残留を決めました。個人成績では女子部員の大塚裕華(おおつか ゆうか/121健体)が全日本学生チャンピオン大会10km(CL)で優勝し天皇杯第91回全日本スキー選手権大会30km(CL)で4位に入るなど獅子奮迅の活躍をしました。これらの成績を評価され、今年イタリアで開催されます「ユニバーシアード」の日本代表選手に選ばれました。現在國學院大學スキー部のコーチとしてトレーニングをしながら後進の指導に当たっております。活躍する院友としてご声援をいただければ幸いです。